
第六次鳥羽市総合計画策定に関する 市民意識調査結果

令和3年1月
鳥羽市

目次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の概要及び構成	1
第2章 回答者の属性	2
1. 性別	2
2. 年齢	2
3. 世帯構成	3
4. 主な職業	4
5. 交通手段	5
6. 居住年数	5
7. 居住地区	6
第3章 調査結果	7
1. 地域への愛着度	7
(1) 【全体】	7
(2) 【年齢別】	7
(3) 【地区別】	8
2. 住みやすさ	9
(1) 【全体】	9
(2) 【年齢別】	9
(3) 【地区別】	10
3. 定住意向とその要因	11
(1) 【全体】	11
(2) 【年齢別】	13
(3) 【地区別】	15
4. 広報利活用度	17
(1) 【全体】	17
(2) 【年齢別】	18
5. 市職員への印象	21
(1) 【全体】	21
6. 施策別満足度・重要度	23
(1) 【重要度】	23
(2) 【満足度】	26
(3) 【満足度及び重要度の分類による市民ニーズの整理】	28
7. 力を入れてほしいまちづくり分野	31
(1) 【全体】	31
参考資料 調査票	32

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、市民の意向を把握し、第六次鳥羽市総合計画並びに後期基本計画の進捗を測る基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査の概要及び構成

調査の概要及び構成は以下のとおりである。

調査の概要	
調査対象者	◆本市在住の18歳以上の市民（令和2（2020）年8月17日時点）
標本数	◆2,000人
対象者抽出方法	◆無作為抽出
調査方法	◆調査票の郵送による配布、回収（無記名調査）
調査時期	◆令和2（2020）年9月1日（火）～10月12日（月）正午 ※当初回収締切9月14日（月）から回収期間を延長
回収結果	◆回収数：704 ◆無効票：1 ◆有効回収数：703 ◆回収率：35.2%

調査の構成	
（1）地域への愛着度	◆現在の居住地域への愛着の有無
（2）住みやすさ	◆鳥羽市の住みやすさの評価
（3）定住意向とその要因	◆定住意向とその理由/転出意向とその理由
（4）広報利活用度	◆広報媒体別の利活用状況
（5）市職員への印象	◆市職員への満足度とそう感じた場面と対応
（6）施策別満足度・重要度	◆施策目標ごとの満足度/重要度
（7）力を入れてほしいまちづくり分野	◆今後特に力を入れてほしいまちづくり分野
（8）基本属性	◆性別/年齢層/世帯構成/職業/交通手段/居住年数/居住地区

調査報告書の見方

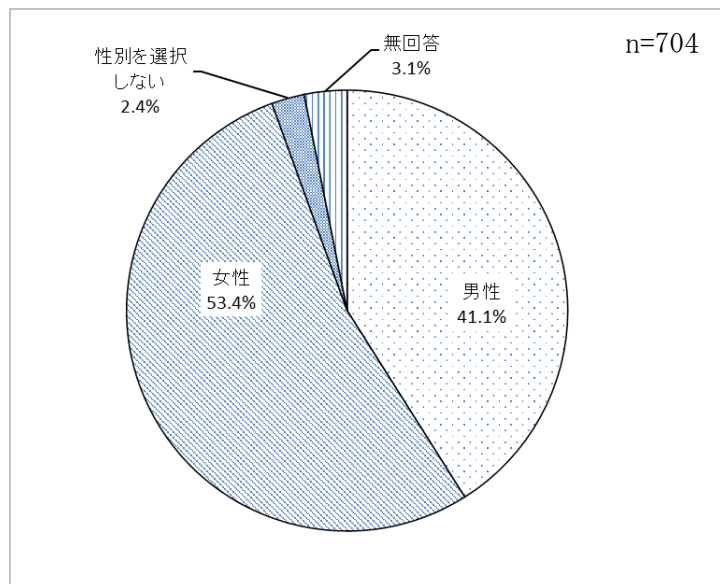
各回答の割合(%)は、すべて小数点以下第2位を四捨五入した数値であるため、各回答の割合(%)の合計が100%にならない場合がある。また、複数回答の設問においては、各回答の割合(%)の合計は100%にならない。なお設問ごとの有効回答数について、単一回答は「n」と表記し、複数回答については「m a」と表記する。

第2章 回答者の属性

1. 性別

問8 あなたの性別をおたずねします。該当する番号に1つだけ○をつけてください。

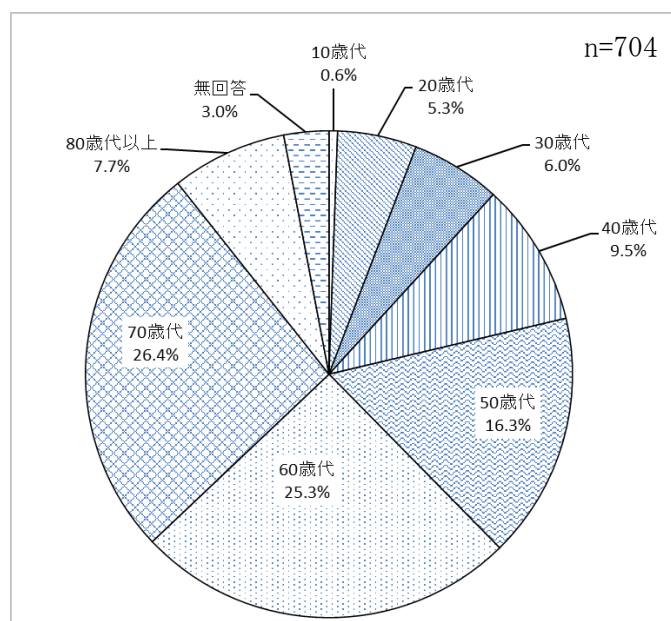
回答者の性別は、女性が53.4%、男性が41.1%であり、女性の回答割合が男性に比べ、12.3%高くなっている。



2. 年齢

問9 あなたの年齢は次のうちどれにあたりますか。

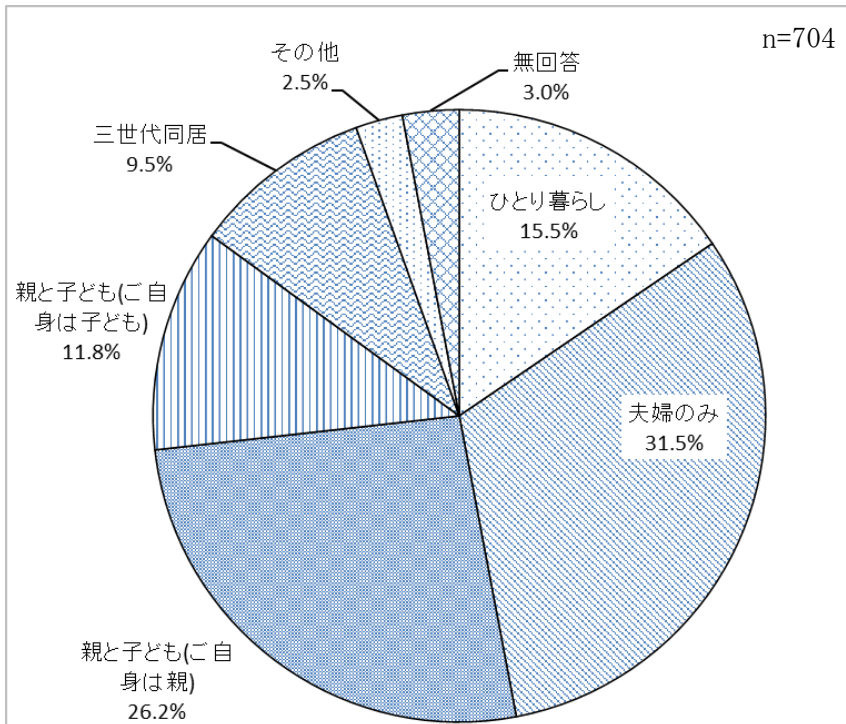
回答者の年齢は、70歳代が26.4%と最も高く、次いで、60歳代（25.3%）、50歳代（16.3%）となっている。60歳代以上の高齢者の回答割合が59.4%の一方で、30歳代以下の若年層の回答割合は11.9%と低くなっている。



3. 世帯構成

問 10 あなたの世帯構成は次のうちどれにあたりますか。

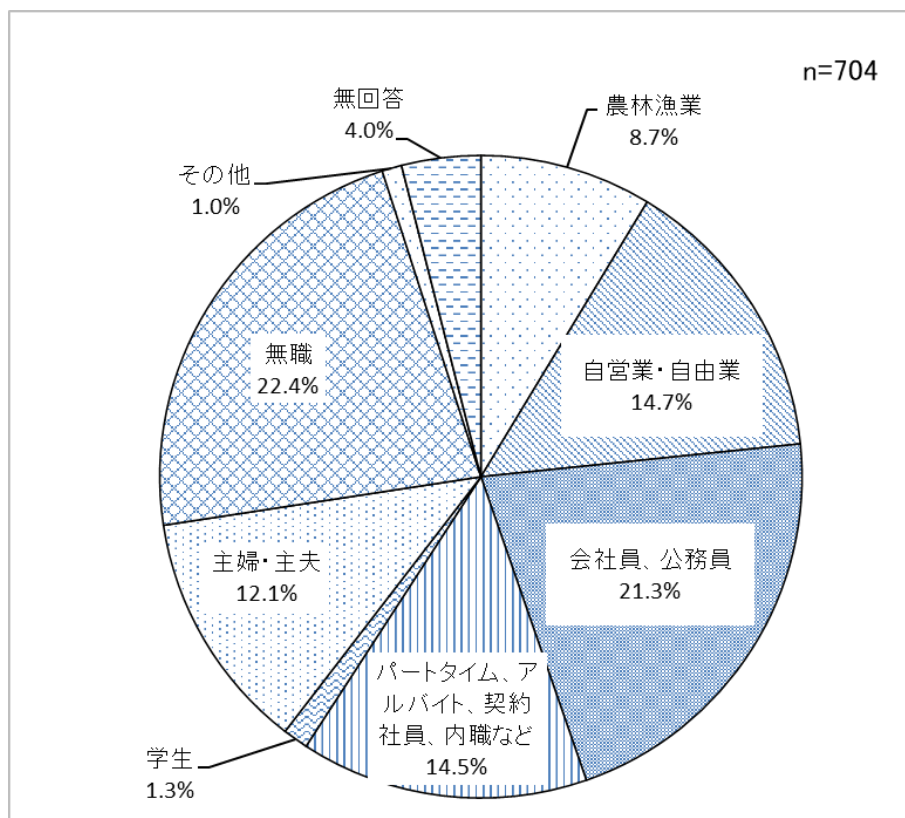
回答者の世帯構成は、夫婦のみが 31.5%と最も高く、次いで、親と子ども（ご自身は親）（26.2%）、ひとり暮らし（15.5%）となっている。同居家族のいる世帯が 79.0%と大半を占めている。



4. 主な職業

問 11 あなたの主なご職業は次のうちどれにあたりますか。(兼業の方は、主たる職業についてお答えください)

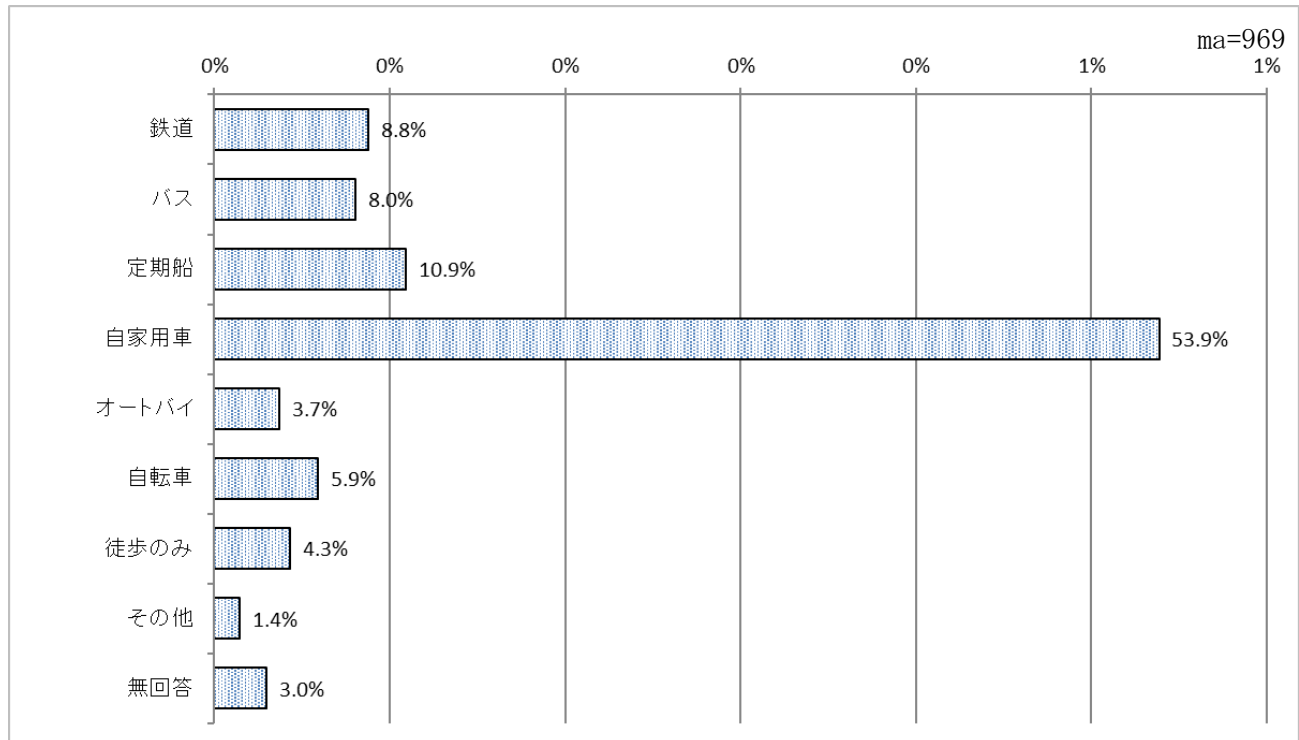
回答者の職業は、無職が 22.4%と最も高く、次いで、会社員、公務員 (21.3%)、パートタイム、アルバイト、契約社員、内職など (14.5%)、主婦・主夫 (12.1%) となっている。



5. 交通手段

問 12 あなたが、通勤・通学、日常的なお出かけの際に利用している交通手段は次のどれですか。あてはまるものをすべて選び、その番号を○で囲んでください。

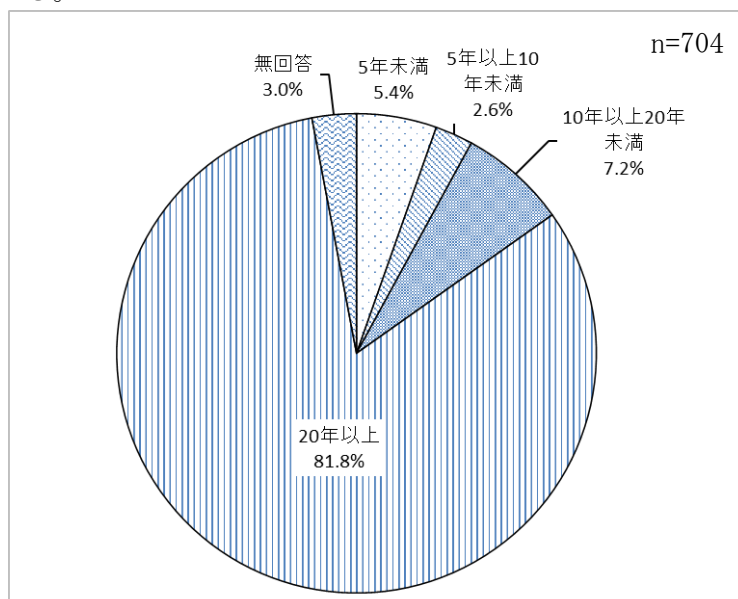
回答者の交通手段は、自家用車が 53.9%と最も高く、次いで、定期船（10.9%）、鉄道（8.8%）となっている。



6. 居住年数

問 13 あなたは鳥羽市にお住まいになってどれくらい経ちますか。

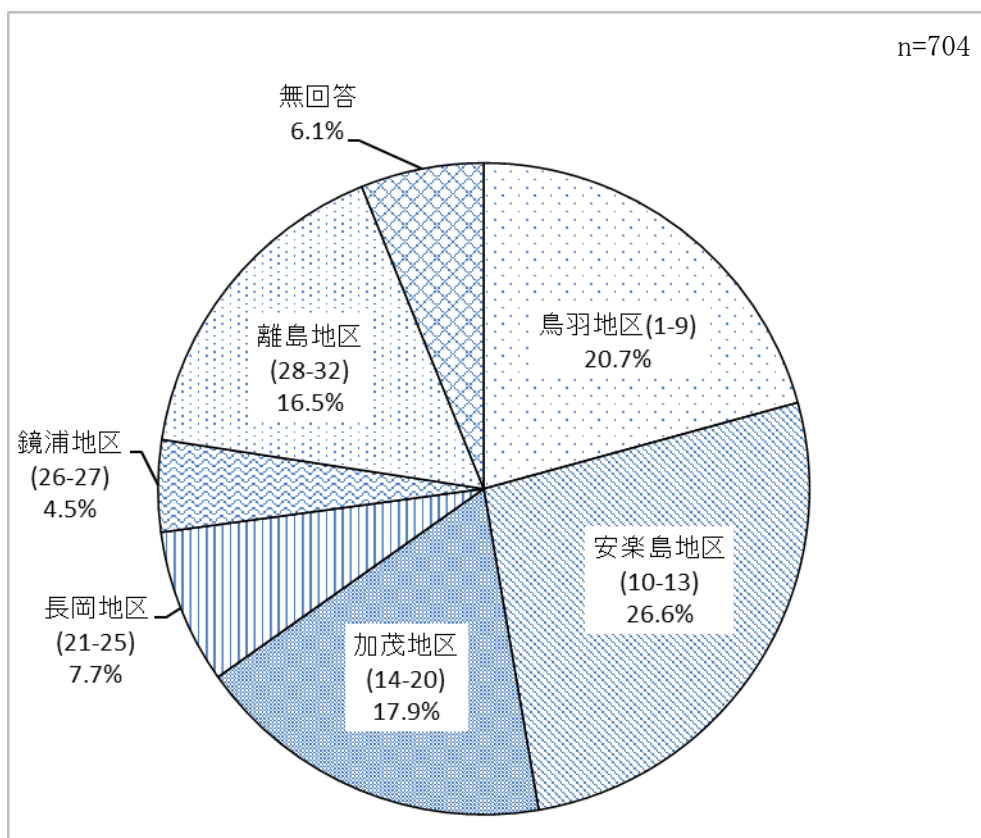
回答者の居住年数は、20 年以上が 81.8%と最も高く、次いで、10 年以上 20 年未満（7.2%）、となっている。



7. 居住地区

問 14 あなたのお住まいの地区をお答えください。

回答者の居住地区は、安楽島地区が 26.6%と最も高く、次いで、鳥羽地区 (20.7%)、加茂地区 (17.9%) となっている。



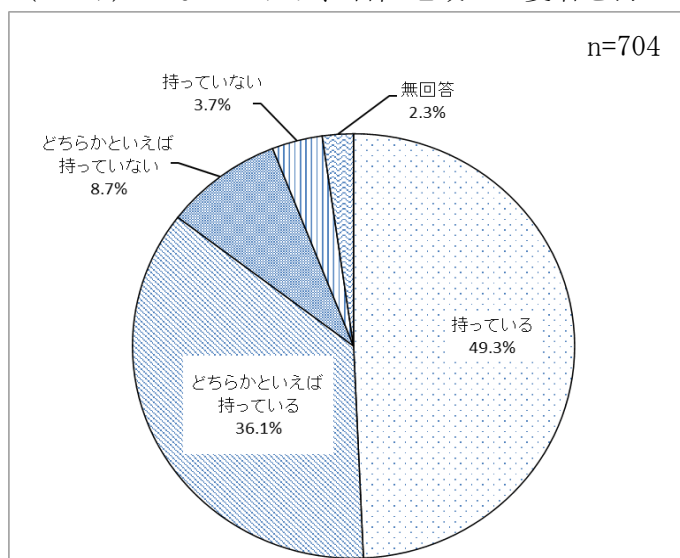
第3章 調査結果

1. 地域への愛着度

問1 あなたは、現在お住まいの地域に愛着をお持ちですか。次の中から1つ選び、その番号を○で囲んでください。

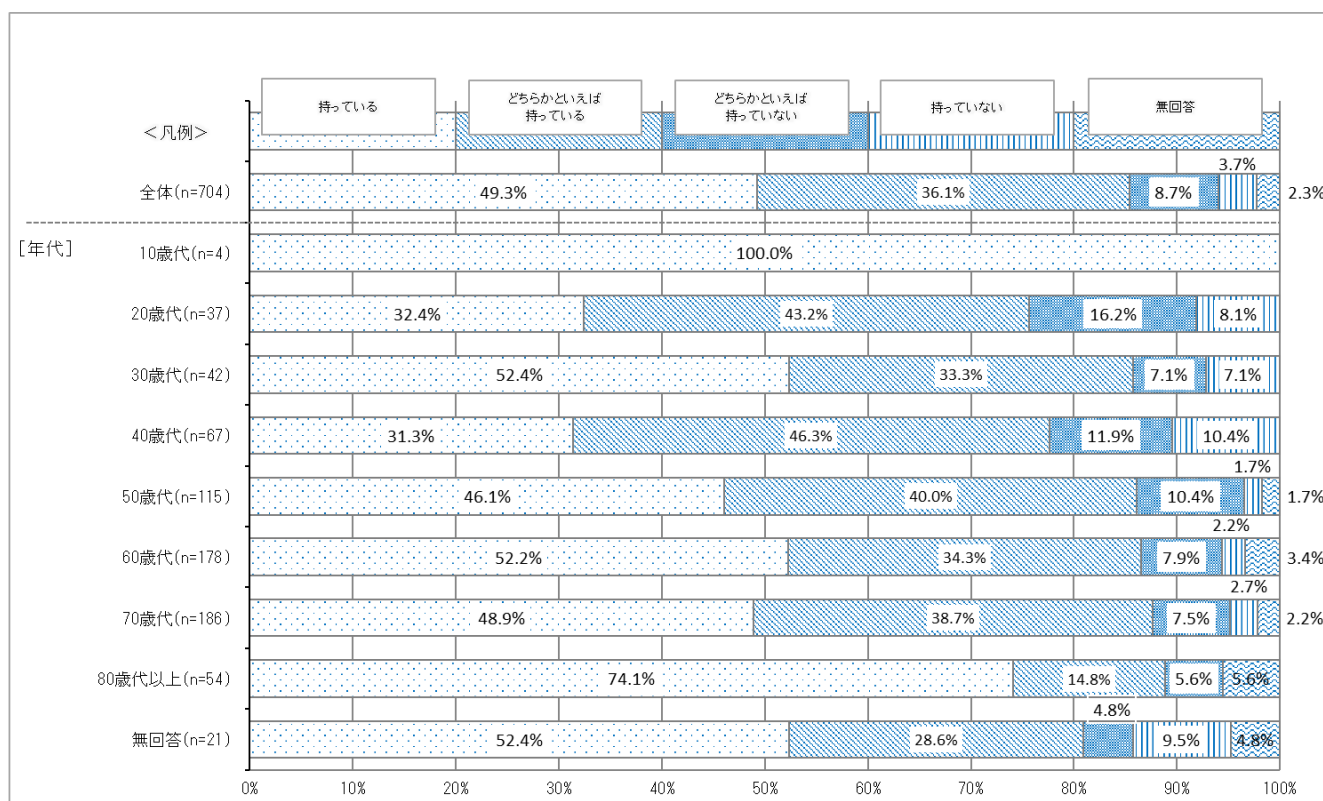
(1) 【全体】

全体では、地域への愛着を持っているが49.3%と最も高く、次いで、どちらかといえば持っている(36.1%)となっており、居住地域への愛着を持っていると回答した割合が、85.4%を占めている。



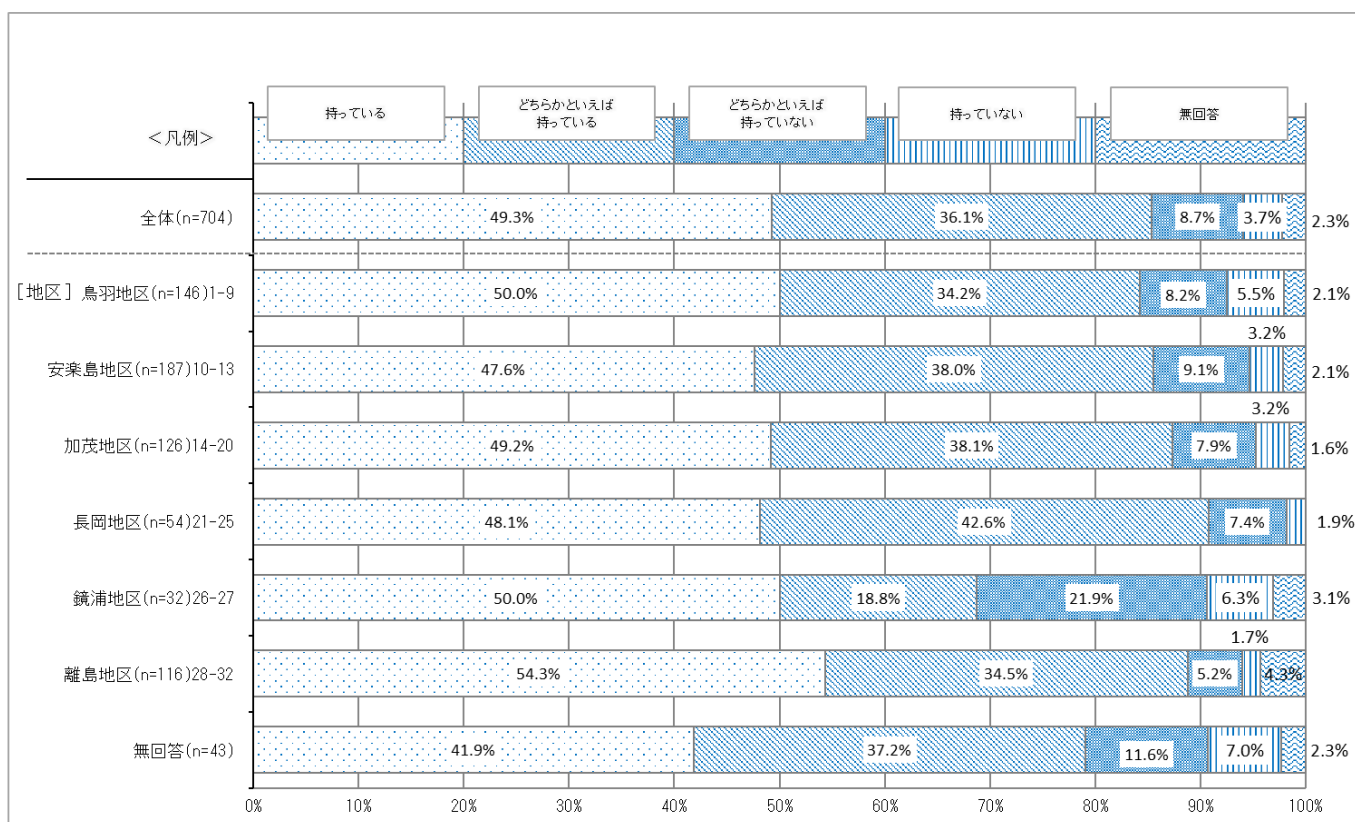
(2) 【年齢別】

年齢別では、地域への愛着を持っていると回答した割合が10歳代で100.0%と最も高く、次いで、80歳代以上(88.9%)、70歳代(87.6%)となっている。なお、持っていない、どちらかといえば持っていないと回答した割合は、20歳代で24.3%と最も高く、次いで、40歳代(22.3%)、30歳代(14.2%)が平均値を上回っている。



(3) 【地区別】

地区別では、地域への愛着を持っていると回答した割合が長岡地区で 90.7%と最も高く、次いで、離島地区 (88.8%)、加茂地区 (87.3%) となっている。なお、持っていない、どちらかといえば持っていないと回答した割合は、鏡浦地区で 28.2%と最も高く、次いで、鳥羽地区 (13.7%) が平均値を上回っている。

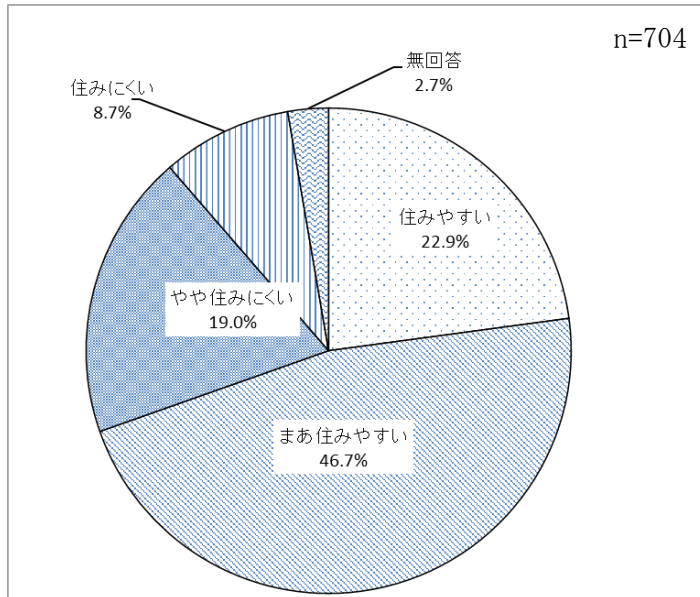


2. 住みやすさ

問2 あなたにとって、鳥羽市は住みやすいまちだと思いますか。次の中から1つ選び、その番号を○で囲んでください。

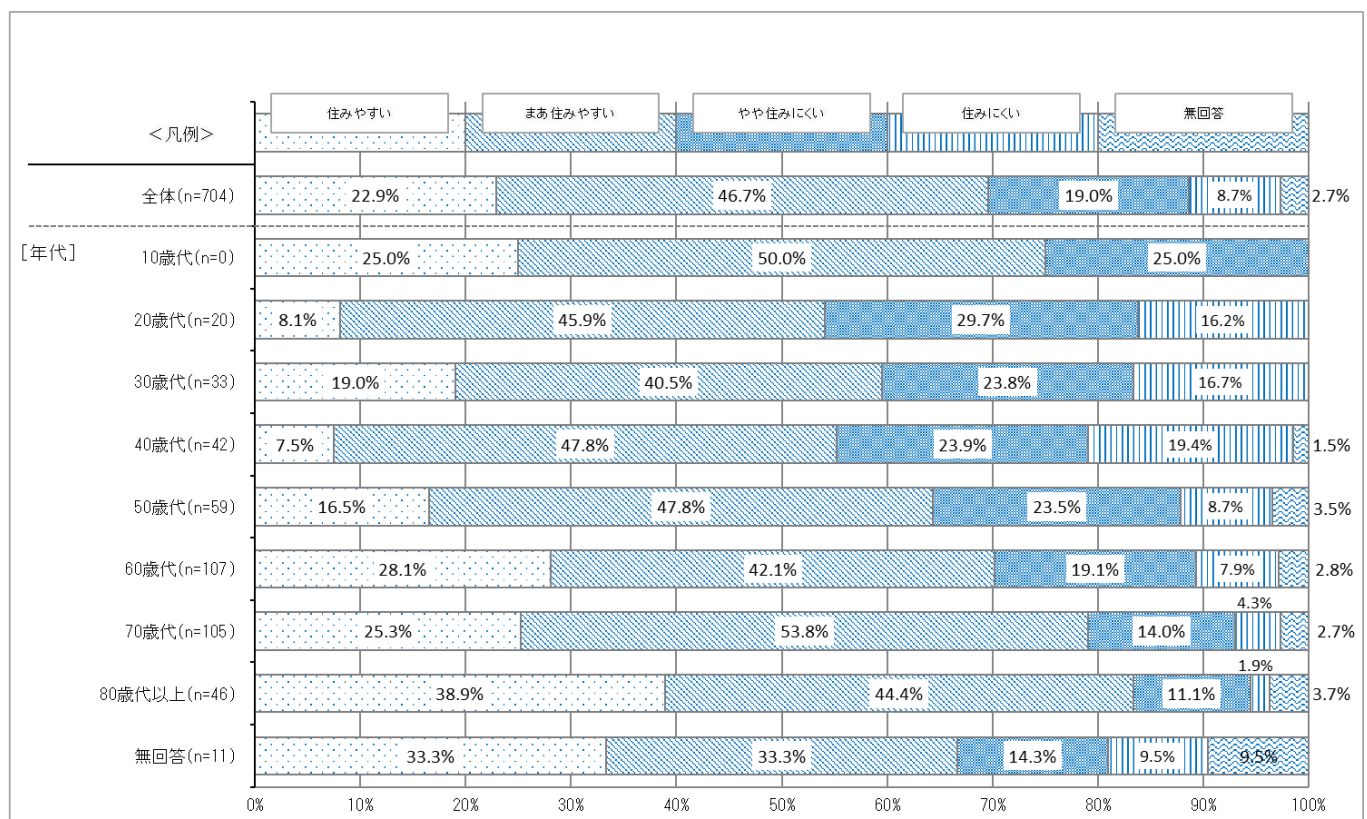
(1) 【全体】

全体では、まあ住みやすいが46.7%と最も高く、次いで、住みやすい(22.9%)となっており、鳥羽市は住みやすいと回答した割合が、69.6%を占めている。



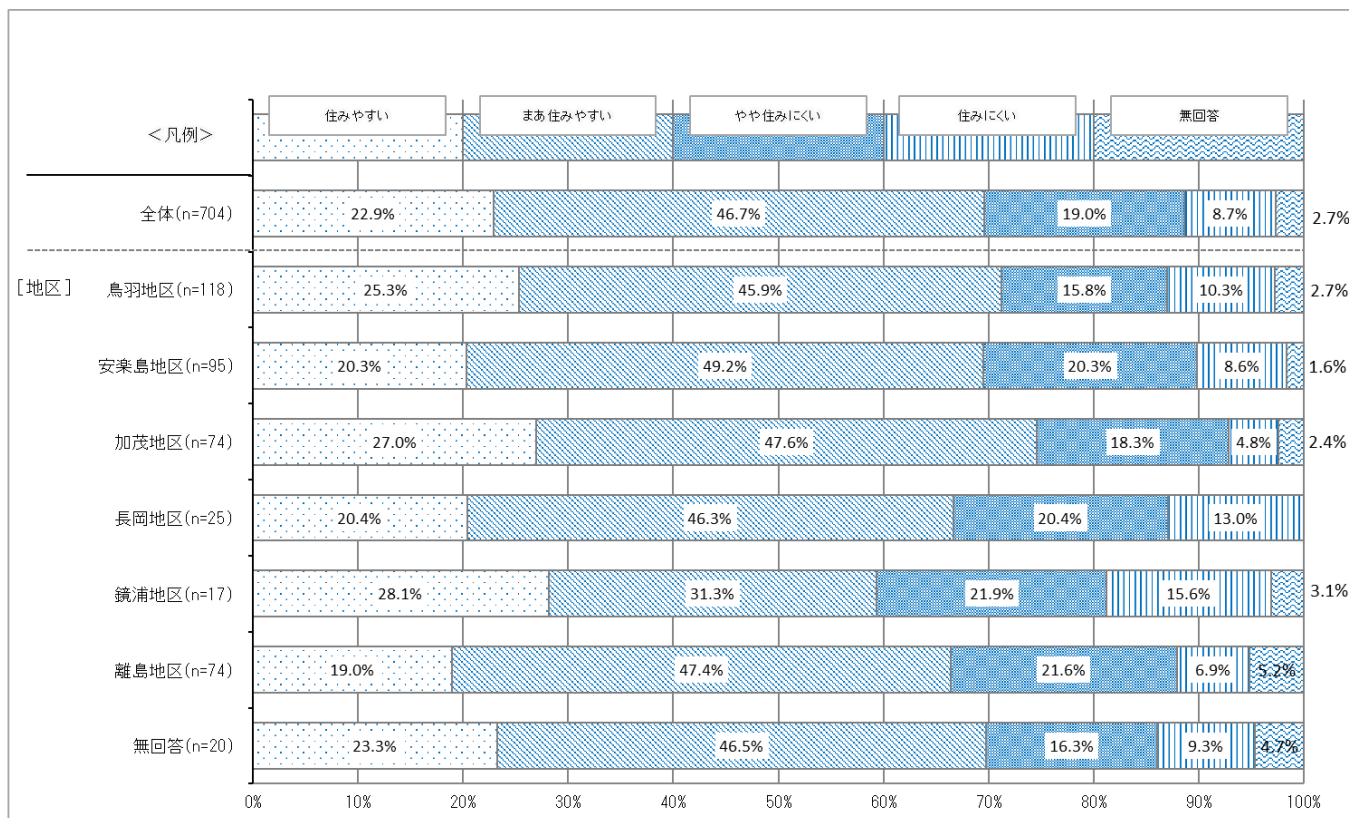
(2) 【年齢別】

年齢別では、住みやすいと回答した割合が80歳代以上で83.3%と最も高く、次いで、70歳代(79.1%)、10歳代(75%)となっている。なお、住みにくい、やや住みにくいと回答した割合は、20歳代で45.9%と最も高く、次いで、40歳代(43.3%)、30歳代(40.5%)、50歳代(32.2%)が平均値を上回っている。



(3) 【地区別】

地区別では、住みやすいと回答した割合が加茂地区で74.6%と最も高く、次いで、鳥羽地区(71.2%)、安楽島地区(69.5%)となっている。なお、住みにくい、やや住みにくいと回答した割合は、鏡浦地区で37.5%と最も高く、次いで、長岡地区(33.4%)、安楽島地区(28.9%)、離島地区(28.5%)が平均値を上回っている。



3. 定住意向とその要因

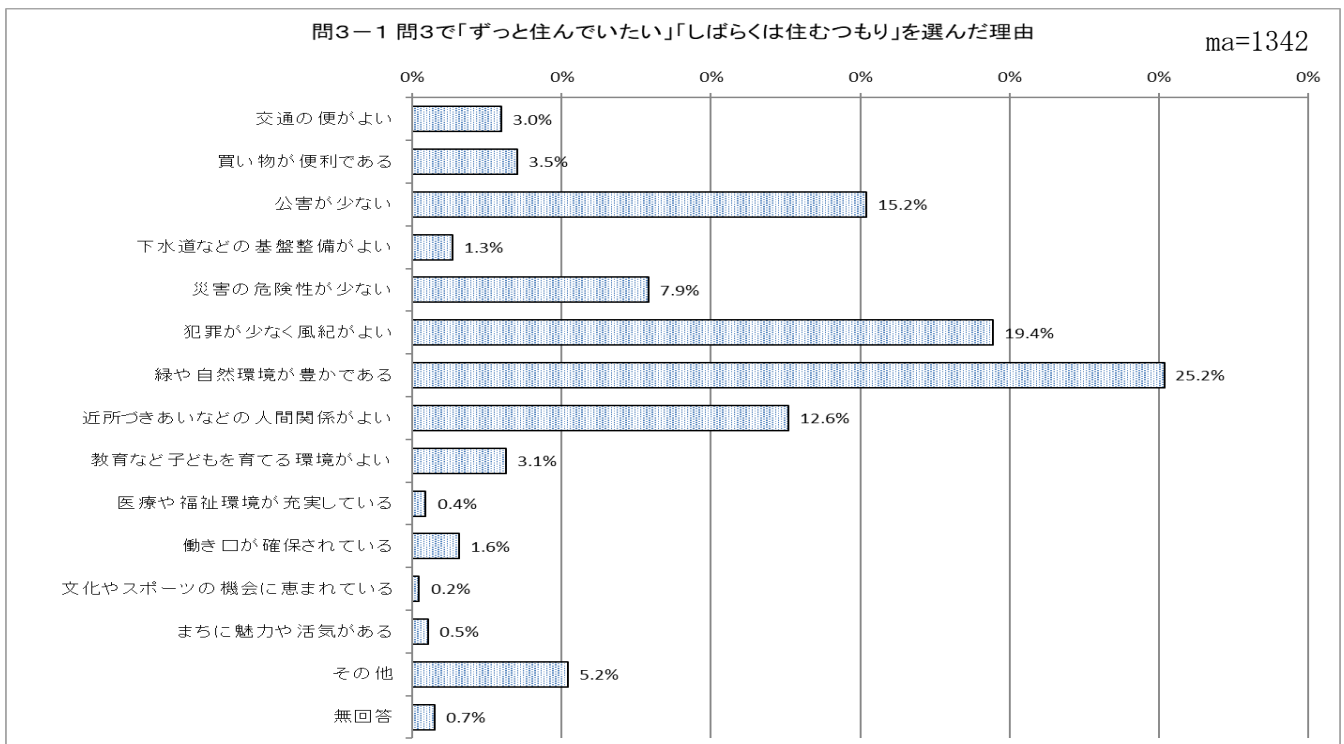
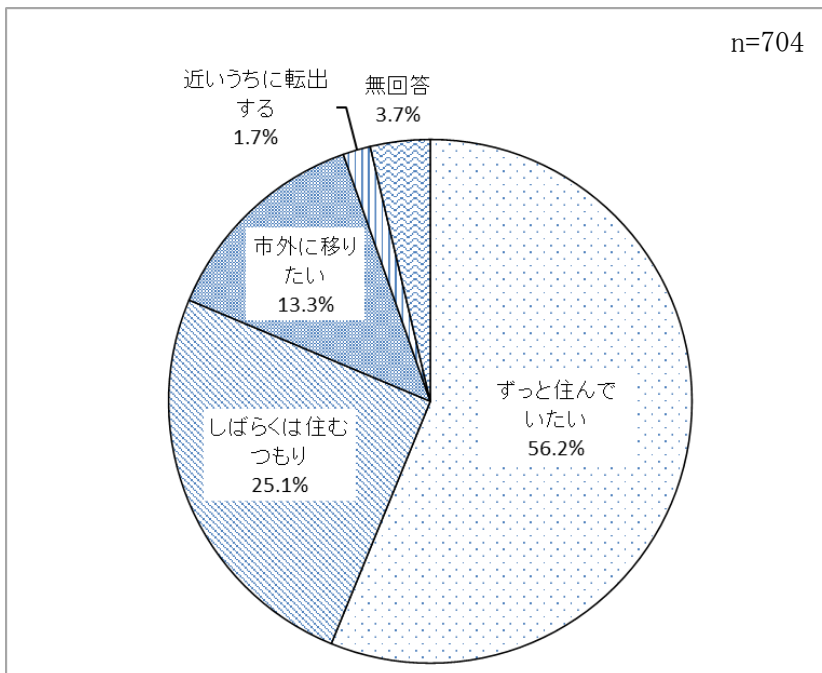
問3 あなたは今後も鳥羽市に住んでいたいと思いますか。次の中から1つ選び、その番号を○で囲んでください。

(1) 【全体】

全体では、ずっと住んでいたいと56.2%と最も高く、次いで、しばらくは住むつもり（25.1%）となっており、定住意向があると回答した割合が、81.3%を占めている。

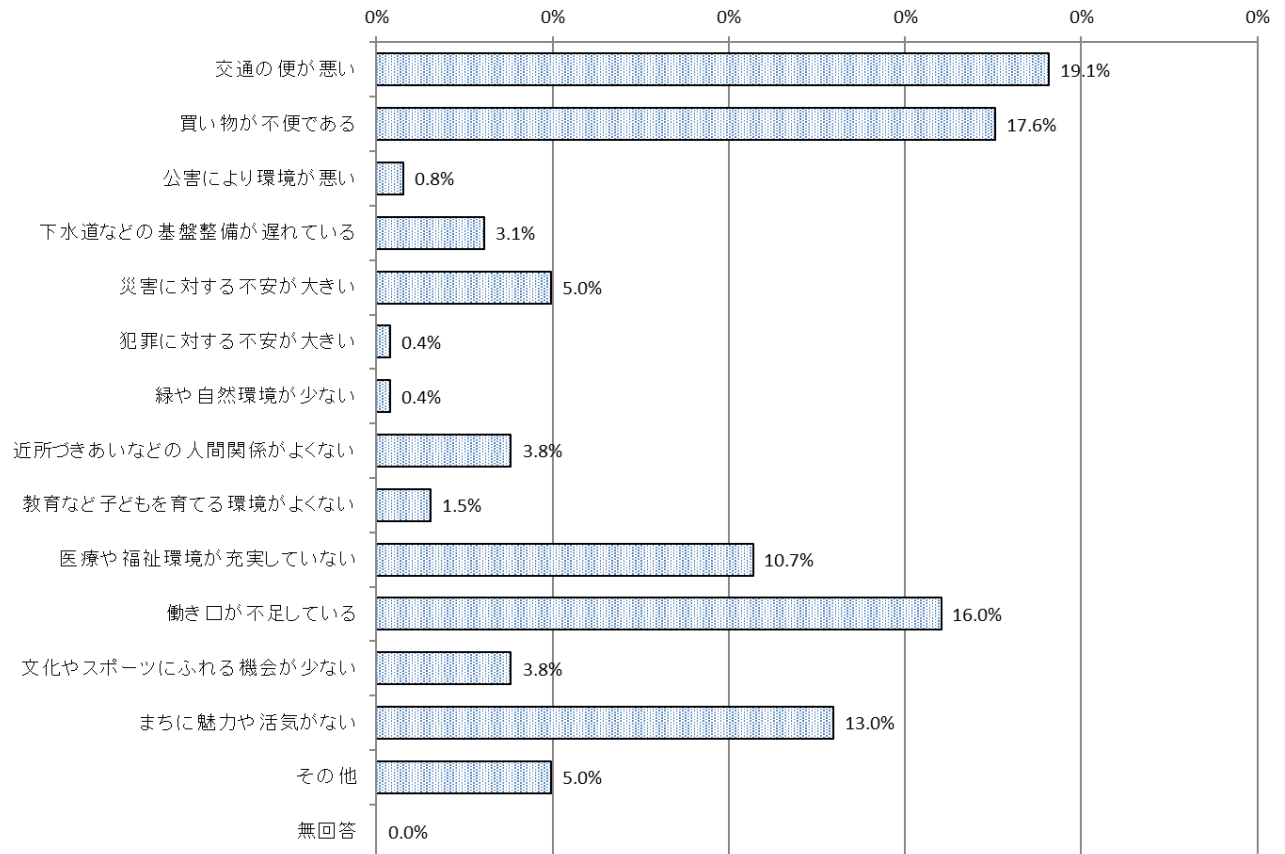
定住意向の理由については、緑や自然環境が豊かであるが25.2%と最も高く、次いで、犯罪が少なく風紀が良い（19.4%）、公害が少ない（15.2%）となっている。

転出意向の理由については、交通の便が悪いが19.1%と最も高く、次いで、買い物が不便である（17.6%）、働き口が不足している（16%）となっている。



問3-2 問3で「市外に移りたい」「近いうちに転出する」を選んだ理由

ma=262



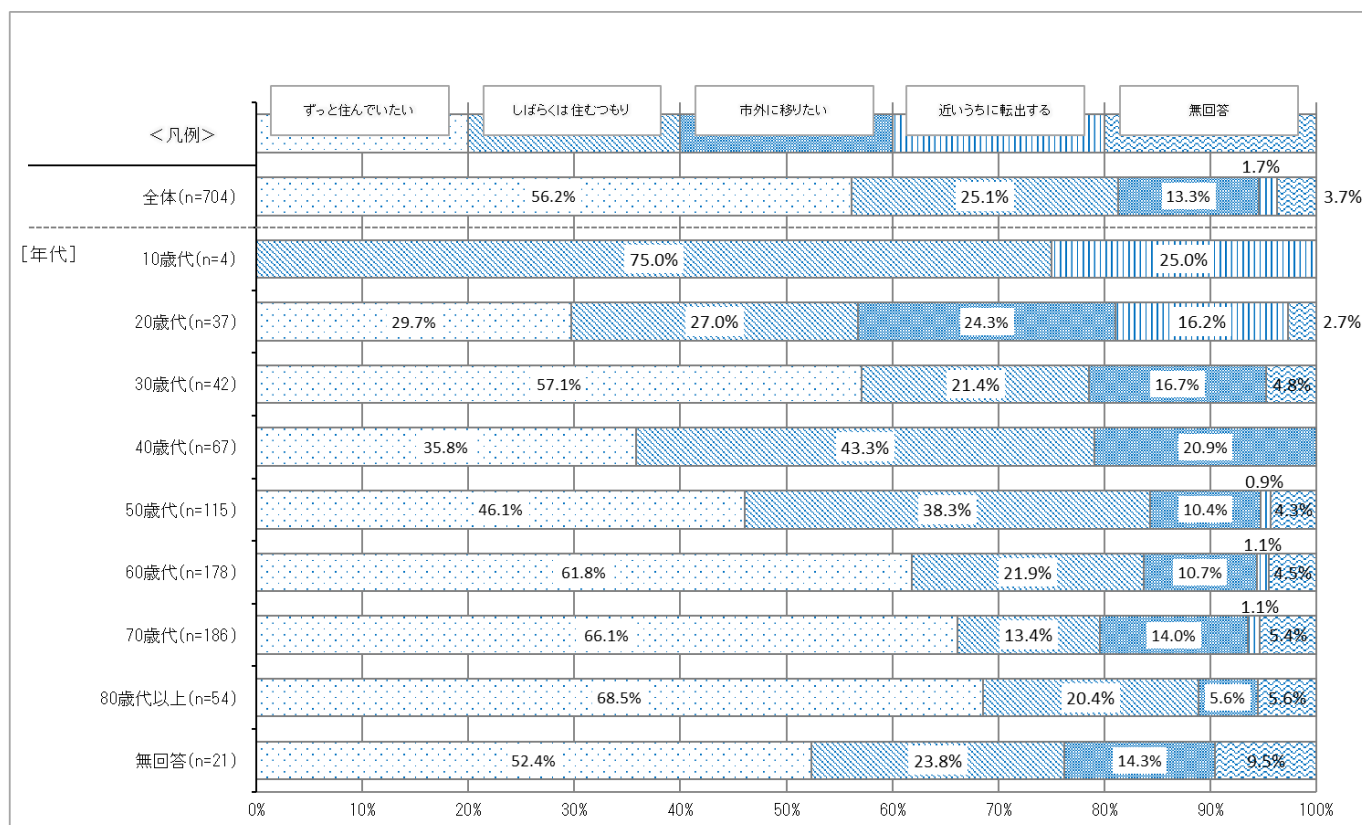
(2) 【年齢別】

年齢別では、ずっと住んでいたいと回答した割合が80歳代以上で68.5%と最も高く、次いで、70歳代(66.1%)、60歳代(61.8%)となっている。なお、近いうちに転出する、市外に移りたいと回答した割合は、20歳代で40.5%と最も高く、次いで、10歳代(25.0%)、40歳代(20.9%)、30歳代(16.7%)、70歳代(15.1%)が平均値を上回っている。

定住意向の理由については、すべての年齢層で緑や自然環境が豊かであると、犯罪が少なく風紀が良いが高くなっている。

転出意向の理由については、全体的に交通の便が悪いと買い物が不便であるが高くなっている。

また、20歳代では働き口が不足しているも高くなっている。60歳代以降では、まちに魅力や活気がないが高くなっている。



		問 3-1 住んでいたいのはどういった理由からですか。														
		交通の便がよい	買い物が便利である	公害が少ない	下水道などの基盤整備がよい	災害の危険性が少ない	犯罪が少なく風紀がよい	緑や自然環境が豊かである	近所づきあいなどの人間関係がよい	教育など子どもを育てる環境がよい	医療や福祉環境が充実している	働き口が確保されている	文化やスポーツの機会に恵まれている	まちに魅力や活気がある	その他	無回答
問 1 4 年 代	全体 (n=1357)	3.0%	3.5%	15.0%	1.3%	7.7%	19.1%	24.7%	12.3%	3.1%	0.4%	1.5%	0.2%	0.5%	5.2%	2.4%
	10歳代 (n=5)			20.0%			20.0%	40.0%		20.0%						
	20歳代 (n=47)			12.8%			23.4%	27.7%	10.6%	6.4%	2.1%	4.3%		2.1%	10.6%	
	30歳代 (n=74)		1.4%	11.4%		4.1%	16.2%	28.4%	17.6%	5.4%		5.4%		2.7%	17.0%	1.4%
	40歳代 (n=113)		1.8%	9.7%	0.9%	2.7%	23.0%	25.7%	14.2%	7.1%	0.9%	1.8%	1.8%		9.7%	0.9%
	50歳代 (n=213)	2.8%	2.8%	13.6%	0.5%	5.6%	21.1%	23.9%	13.1%	2.8%		3.3%			8.9%	1.4%
	60歳代 (n=374)	4.0%	4.3%	15.2%	0.8%	7.8%	17.9%	26.7%	11.5%	3.2%	0.3%	0.5%	0.3%	1.1%	4.3%	2.1%
	70歳代 (n=369)	4.1%	4.9%	15.7%	3.0%	10.3%	18.7%	23.8%	10.8%	1.6%	0.5%	1.1%			1.6%	3.8%
	80歳代以上 (n=126)	4.0%	2.4%	21.4%	0.8%	12.7%	18.3%	19.0%	14.3%	0.8%	0.8%				3.2%	2.4%
	無回答 (n=36)		2.8%	25.0%	2.8%	11.1%	13.9%	19.4%	11.1%	2.8%					2.8%	8.3%

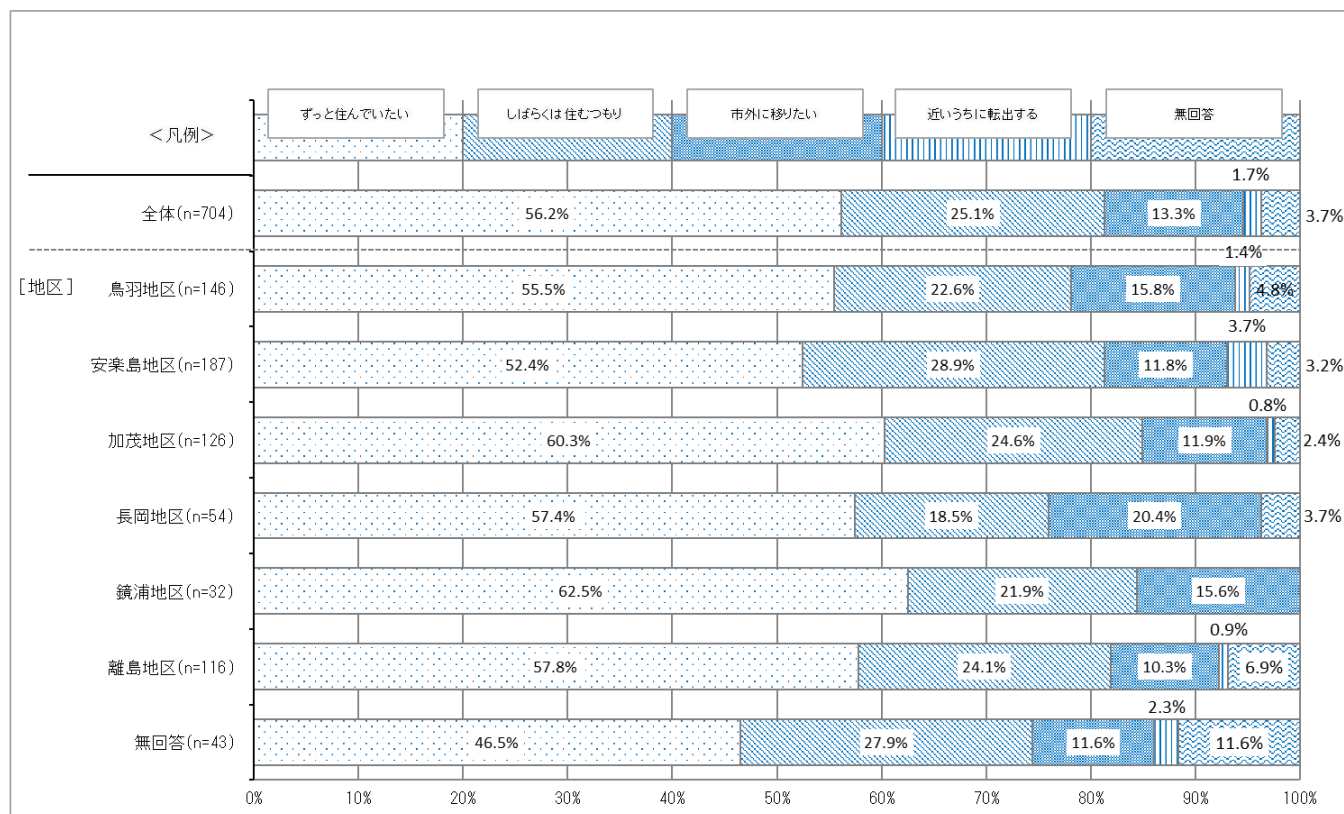
		問 3-2 転出したいのはどういった理由からですか。														
		交通の便が悪い	買い物が不便である	公害により環境が悪い	下水道などの基盤整備が遅い	災害に対する不安が大きい	犯罪に対する不安が大きい	緑や自然環境が少ない	近所づきあいなどの人間関係がよい	教育など子どもを育てない環境	医療や福祉環境が充実していない	働き口が不足している	文化やスポーツの機会が少ない	まちに魅力や活気がない	その他	無回答
問 1 4 年 代	全体 (n=266)	18.8%	17.3%	0.8%	3.0%	4.9%	0.4%	0.4%	3.8%	1.5%	10.5%	12.4%	3.8%	12.8%	4.9%	4.9%
	10歳代 (n=1)														100.0%	
	20歳代 (n=35)	20.0%	22.9%						5.7%		2.9%	28.6%	2.9%	5.7%	11.4%	
	30歳代 (n=21)	23.8%	19.0%		4.8%	9.5%				4.8%	9.5%	9.5%	4.8%	9.5%	4.8%	
	40歳代 (n=32)	12.5%	15.6%	3.1%	3.1%	6.3%		3.1%	3.1%		9.4%	15.6%	6.3%	3.1%	6.3%	12.5%
	50歳代 (n=30)	16.7%	13.3%			10.0%			3.3%		10.0%	16.7%	6.7%	10.0%	6.7%	6.7%
	60歳代 (n=53)	20.8%	17.0%	1.9%		3.8%			1.9%		17.0%	11.3%		20.8%		5.7%
	70歳代 (n=76)	18.4%	18.4%		7.9%	2.6%	1.3%		5.3%	3.9%	9.2%	5.3%	5.3%	14.5%	2.6%	5.3%
	80歳代以上 (n=9)	33.3%	11.1%			11.1%					11.1%	11.1%		22.2%		
	無回答 (n=9)	11.1%	11.1%			11.1%			11.1%		22.2%			22.2%	11.1%	

(3) 【地区別】

地区別では、ずっと住んでいたいと回答した割合が鏡浦地区で 62.5%と最も高く、次いで、加茂地区が 60.3%となっている。なお、近いうちに転出する、市外に移りたいと回答した割合は、長岡地区で 20.4%と最も高く、次いで、鳥羽地区 (17.2%)、鏡浦地区 (15.6%)、安楽島地区 (15.5%) が平均値を上回っている。

定住意向の理由については、すべての地区で緑や自然環境が豊かであると、犯罪が少なく風紀が良い、公害が少ないが高くなっている。

転出意向の理由については、あらゆる年齢層で買い物が不便であると交通の便が悪いが高くなっている。また、鳥羽地区ではまさに魅力や活気がない、加茂地区、長岡地区、鏡浦地区、離島地区では働き口が不足しているも高くなっている。



		問 3-1 住んでいたいのはどういった理由からですか。														
		交通の便がよい	買い物が便利である	公害が少ない	下水道などの基盤整備がよい	災害の危険性が少ない	犯罪が少なく風紀がよい	緑や自然環境が豊かである	近所づきあいなどの人間関係がよい	教育など子どもを育てる環境がよい	医療や福祉環境が充実している	働き口が確保されている	文化やスポーツの機会に恵まれている	まちに魅力や活気がある	その他	無回答
問 19 地区	全体(n=1357)	3.0%	3.5%	15.0%	1.3%	7.7%	19.1%	24.7%	12.3%	3.1%	0.4%	1.5%	0.2%	0.5%	5.2%	2.4%
	鳥羽地区(n=261)	6.1%	2.7%	13.8%	1.1%	8.8%	18.0%	25.7%	10.0%	3.1%	0.8%	0.8%		0.4%	5.7%	3.1%
	安楽島地区(n=369)	2.7%	7.0%	14.6%	0.5%	7.3%	19.0%	25.5%	10.3%	2.2%	0.3%	2.2%	0.5%	0.5%	4.9%	2.4%
	加茂地区(n=265)	4.2%	2.6%	14.7%	1.5%	7.2%	17.7%	25.3%	12.1%	3.8%	0.4%	0.8%	0.4%	0.4%	6.8%	2.3%
	長岡地区(n=102)	1.0%	2.0%	14.7%	4.9%	13.7%	17.6%	18.6%	14.7%	2.9%		2.0%		2.0%	4.9%	1.0%
	鏡浦地区(n=61)	1.6%	1.6%	13.1%	3.3%	3.3%	14.8%	27.9%	18.0%	1.6%		4.9%			8.2%	1.6%
	離島地区(n=226)	0.9%	0.9%	15.9%	0.4%	6.6%	23.5%	23.5%	16.4%	4.9%	0.4%	1.3%		0.4%	3.1%	1.8%
	無回答(n=73)		2.7%	20.5%	1.4%	6.8%	20.5%	24.7%	11.0%	1.4%	1.4%	1.4%			2.7%	5.5%

		問 3-2 転出したいのはどういった理由からですか。														
		交通の便が悪い	買い物が不便である	公害により環境が悪い	下水道などの基盤整備が遅れている	災害に対する不安が大きい	犯罪に対する不安が大きい	緑や自然環境が少ない	近所づきあいなどの人間関係がよい	教育など子どもを育てる環境がよい	医療や福祉環境が充実していない	働き口が不足している	文化やスポーツの機会にふれない	まちに魅力や活気がない	その他	無回答
問 19 地区	全体(n=266)	18.8%	17.3%	0.8%	3.0%	4.9%	0.4%	0.4%	3.8%	1.5%	10.5%	12.4%	3.8%	12.8%	4.9%	4.9%
	鳥羽地区(n=63)	12.7%	12.7%		9.5%	7.9%			4.8%	1.6%	9.5%	9.5%	3.2%	19.0%	3.2%	6.3%
	安楽島地区(n=70)	21.4%	17.1%		1.4%	1.4%	1.4%		5.7%		11.4%	11.4%	1.4%	12.9%	8.6%	5.7%
	加茂地区(n=37)	18.9%	24.3%		2.7%	2.7%				2.7%	8.1%	16.2%	8.1%	2.7%	5.4%	8.1%
	長岡地区(n=27)	18.5%	18.5%			11.1%				3.7%	11.1%	18.5%	3.7%	11.1%		3.7%
	鏡浦地区(n=15)	26.7%	6.7%	6.7%		6.7%		6.7%			6.7%	20.0%		13.3%	6.7%	
	離島地区(n=37)	21.6%	24.3%						2.7%	2.7%	10.8%	13.5%	5.4%	10.8%	5.4%	2.7%
	無回答(n=17)	17.6%	11.8%	5.9%		11.8%			11.8%		17.6%		5.9%	17.6%		

4. 広報利活用度

問4 あなたは鳥羽市の市政情報を入手する手段として、次の ①～④それぞれについて、どの手段をどの程度利用されますか。1～5の中から1つ選び、その番号を○で囲んでください。

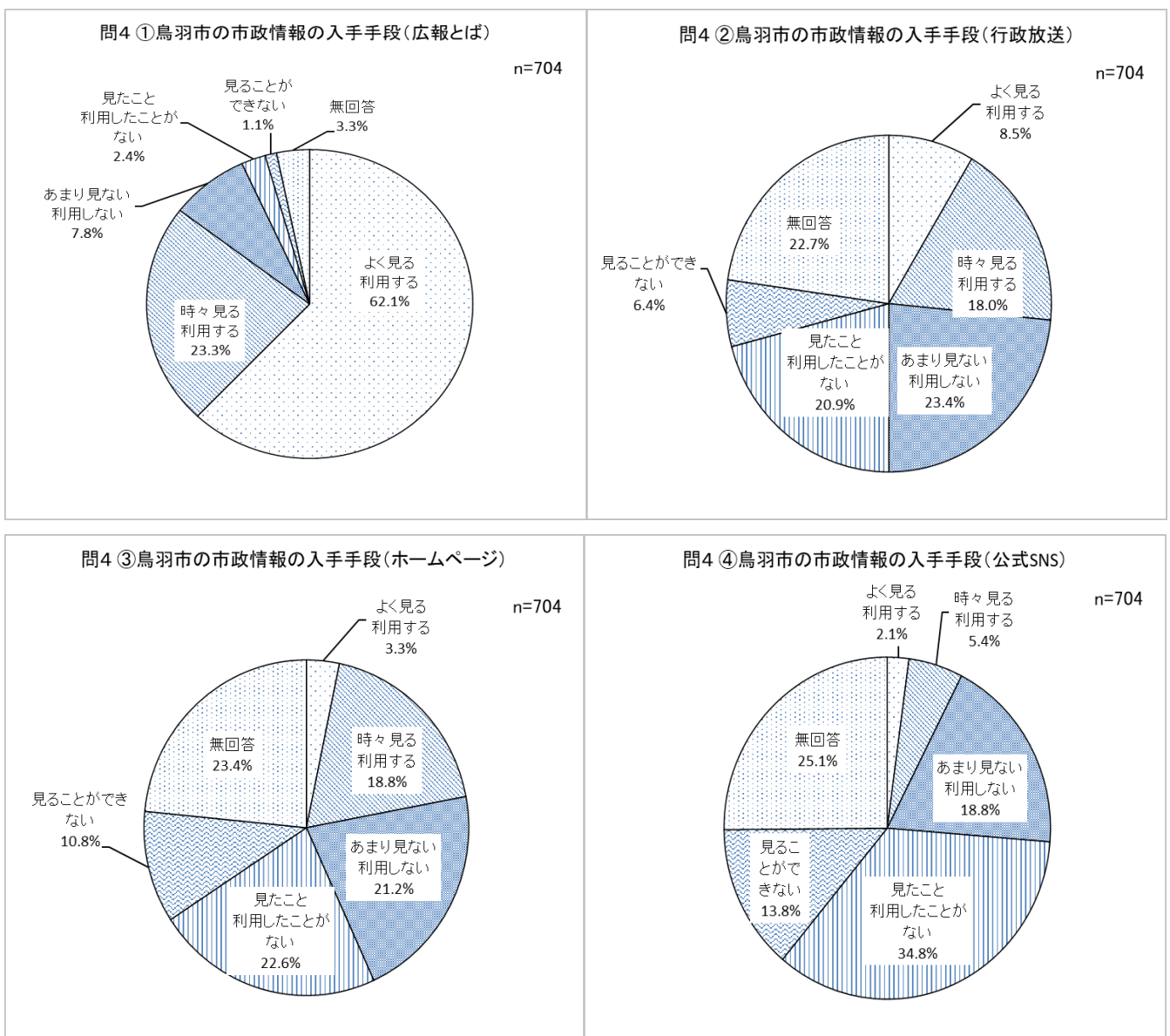
(1) 【全体】

広報とばについて、よく見る、利用するが 62.1%と最も高く、次いで、時々見る、利用する (23.3%) となっており、広報とばを見ていると回答した割合が、85.4%を占めている。

行政放送について、あまり見ない、利用しないが 23.4%と最も高く、次いで、見たこと、利用したことがない (20.9%) となっており、行政放送を利用していないと回答した割合が、44.3%を占めている。

ホームページについて、見たこと、利用したことがないが 22.6%と最も高く、次いで、あまり見ない、利用しない (21.2%) となっており、ホームページを利用していないと回答した割合が、43.8%を占めている。

公式 SNS について、見たこと、利用したことがないが、34.8%と最も高く、次いで、あまり見ない、利用したことがない (18.8%) となっており、公式 SNS を利用していないと回答した割合が、53.6%を占めている。



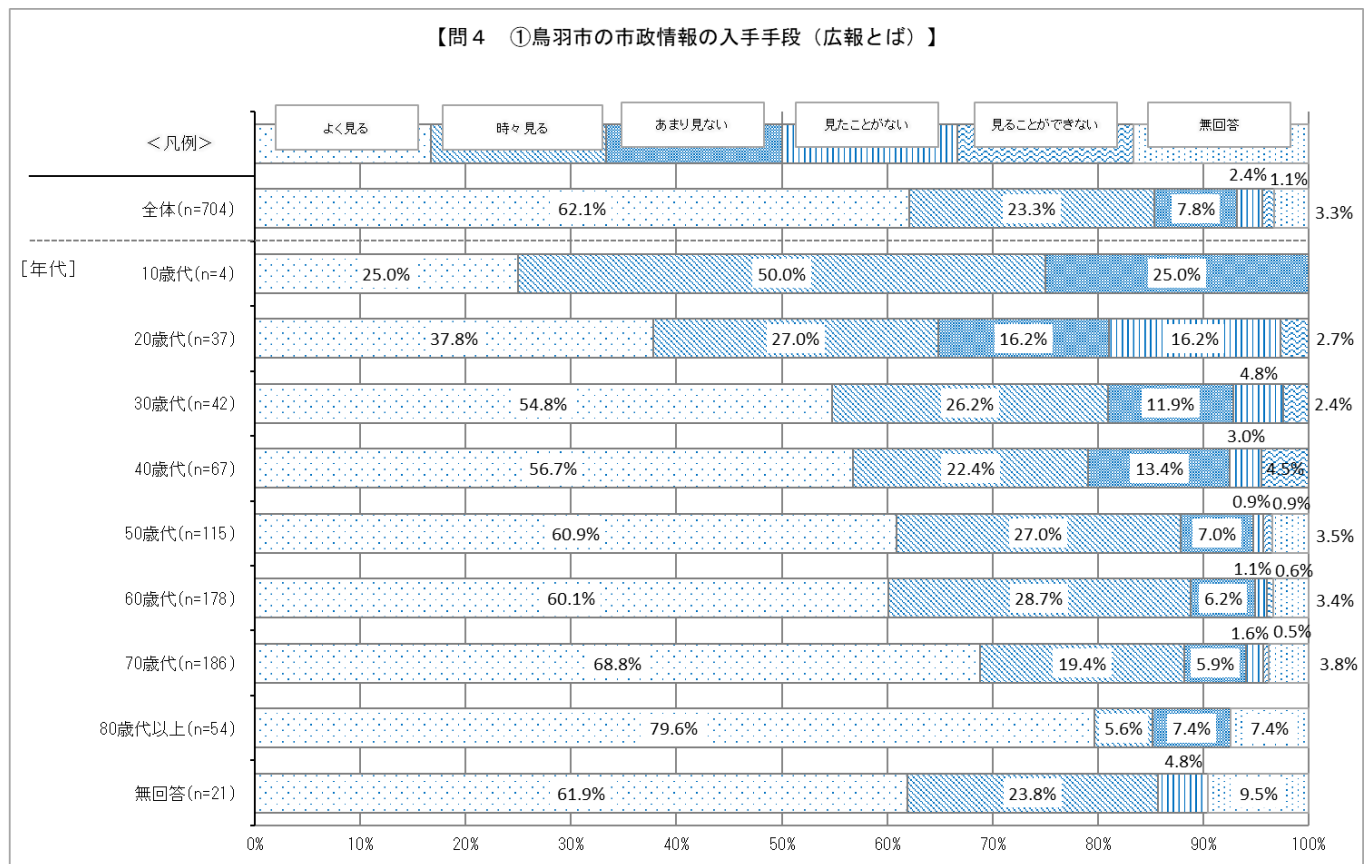
(2) 【年齢別】

広報とばについて、よく見る、利用すると回答したのは80歳代が79.6%と最も高く、次いで、70歳代以上(68.8%)となっている。なお、見たことがない、あまり見ないと回答した割合は、20歳代で32.4%と最も高く、次いで、10歳代(25.0%)、30歳代(16.7%)、40歳代(16.4%)が平均値を上回っている。

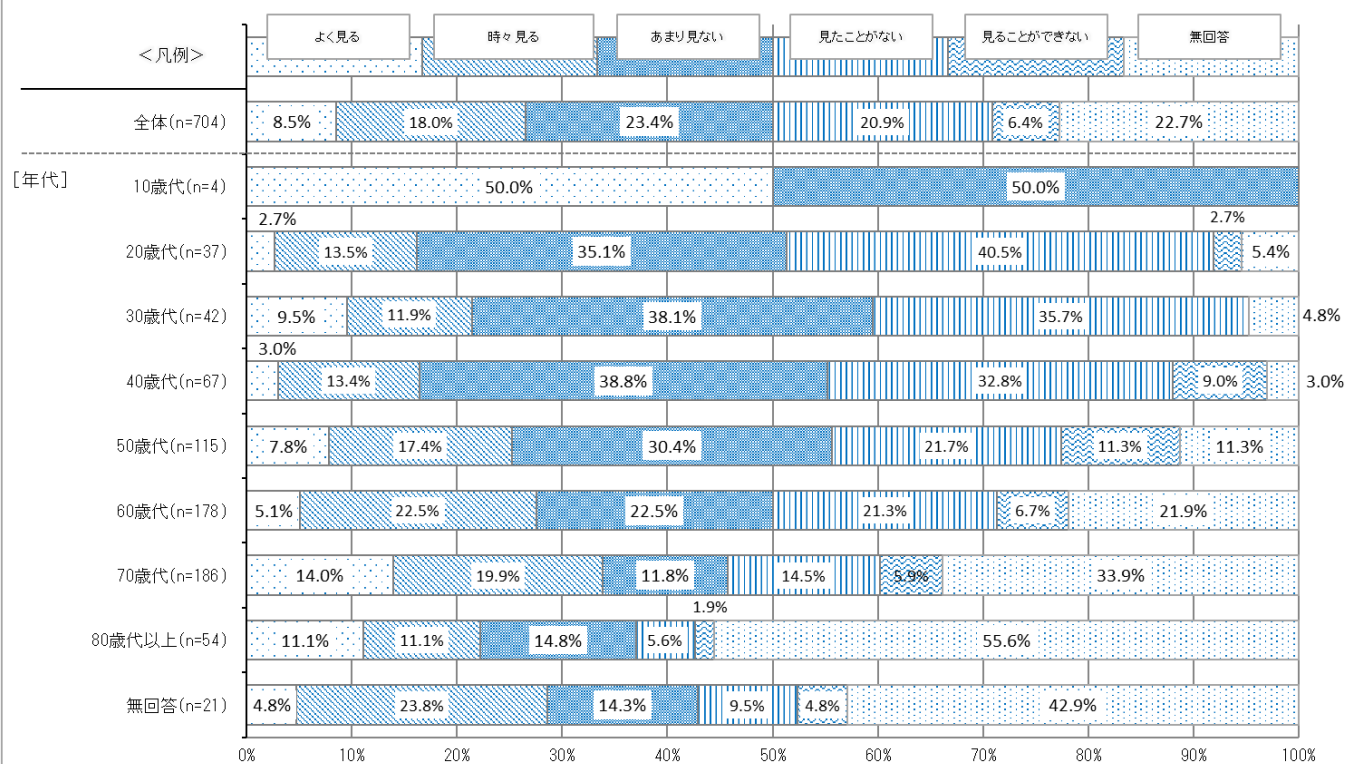
行政放送について、よく見る、利用すると回答したのは10歳代が50.0%と最も高く、次いで、70歳代(14.0%)となっている。なお、見たことがない、あまり見ないと回答した割合は、20歳代で75.6%と最も高く、次いで、30歳代(73.8%)、40歳代(71.6%)、50歳代(52.1%)、10歳代(50%)が平均値を上回っている。

ホームページについて、よく見る、利用すると回答したのは30歳代が16.7%と最も高く、次いで、40歳代(9.0%)となっている。なお、見たことがない、あまり見ないと回答した割合は、20歳代で81.0%と最も高く、次いで、40歳代(53.7%)、10歳代(50.0%)、50歳代(48.7%)、60歳代(45.5%)が平均値を上回っている。

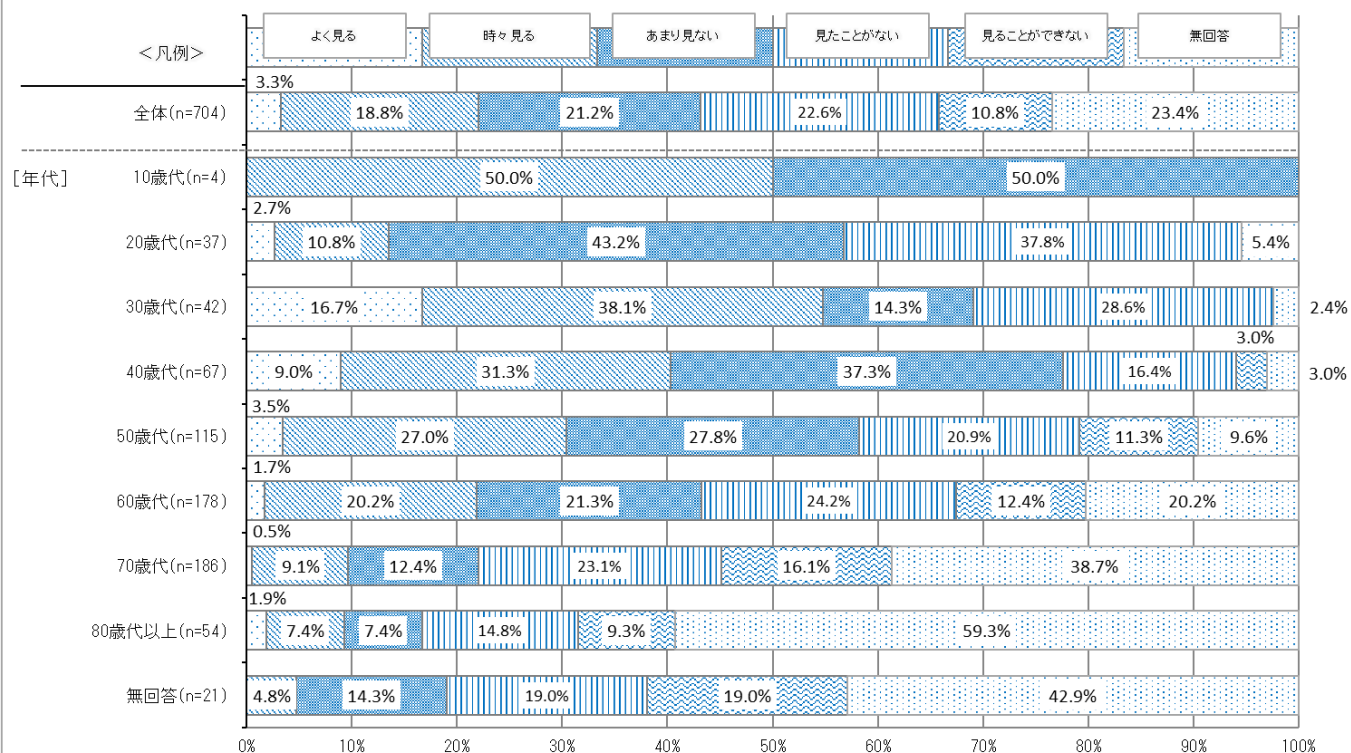
公式SNSについて、よく見る、利用すると回答したのは30歳代が11.9%と最も高く、次いで、40歳代(6.0%)となっている。なお、見たことがない、あまり見ないと回答した割合は、10歳代で100.0%と最も高く、次いで、40歳代(79.1%)、20歳代(78.3%)、30歳代(76.2%)、50歳代(59.1%)、60歳代(57.8%)が平均値を上回っている。



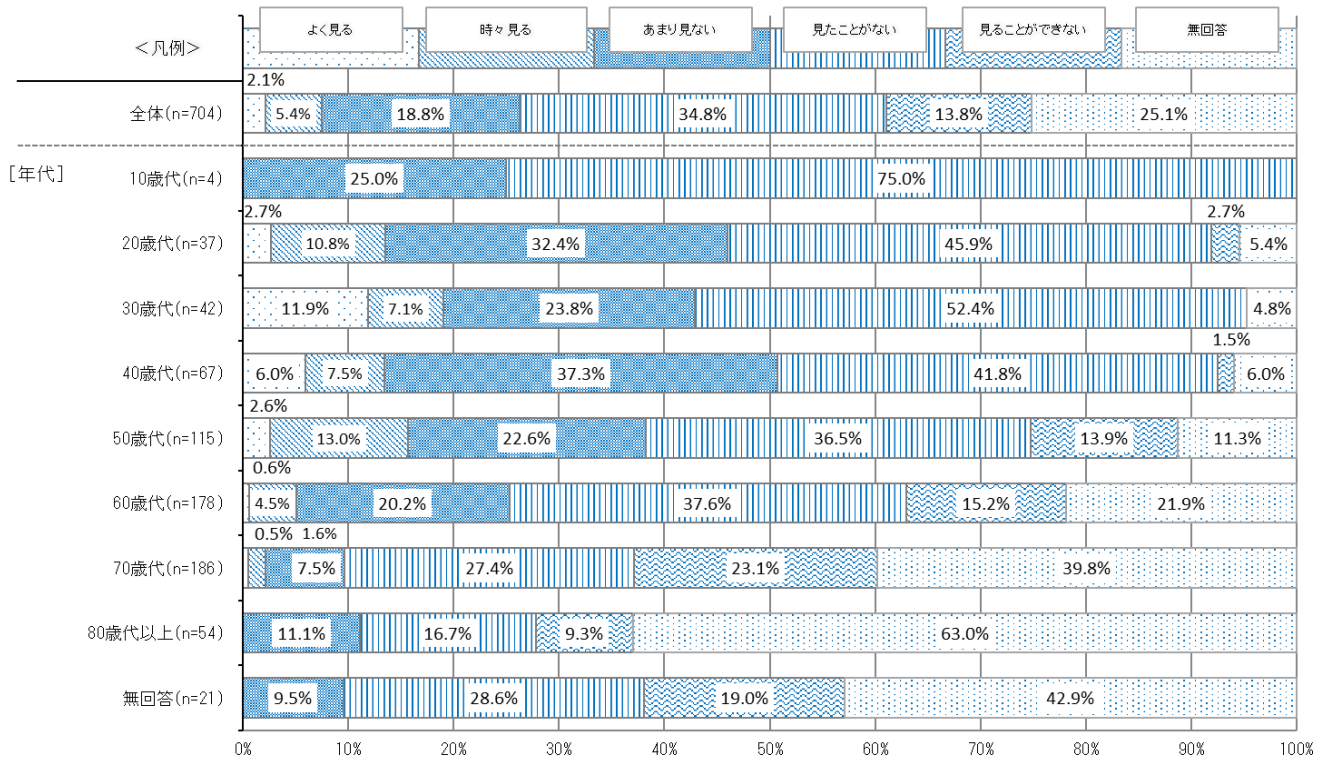
【問 4 ②鳥羽市の市政情報の入手手段（行政放送）】



【問 4 ③鳥羽市の市政情報の入手手段（ホームページ）】



【問 4 ④鳥羽市の市政情報の入手手段（公式SNS）】



5. 市職員への印象

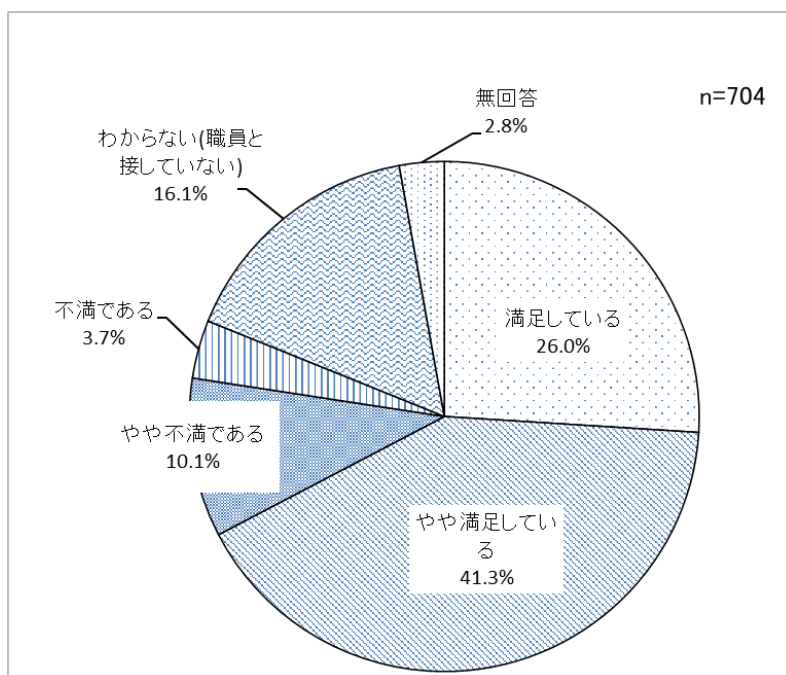
問5 あなたは、現在の市職員に対しどのような印象をお持ちですか。次の中から1つ選び、その番号を○で囲んでください。(来庁時、電話、市役所外の場面で職員と接した際の印象をお聞かせください)

(1) 【全体】

全体では、やや満足しているが41.3%と最も高く、次いで、満足している(26.0%)となっており、市職員に対して満足していると回答した割合が、67.3%を占めている。なお、不満、やや不満であると回答した割合は13.8%となっている。

満足した具体的な場面を見ると、窓口が最も高く、窓口での対応時に市職員への満足を感じたことがわかる。満足と感じた内容を見ると、窓口での親身な対応や気づかいが最も高く、ついで説明のわかりやすさとなっている。

不満を感じた具体的な場面を見ると、窓口での親身な対応や気づかいがなかったと回答した割合が最も高くなっている。



問5-1 問5で回答した市職員の印象はどのような場面でそう感じましたか。

問5 市職員の印象		電話	窓口	説明会や個別訪問、市役所外の行場面	市と関連した仕事やボランティア	特に場面ではなく、市役所のイメージ	その他	無回答
	全体 (n=571)	10.2%	59.9%	7.2%	7.2%	5.6%	3.3%	6.7%
	満足している (n=183)	9.8%	71.0%	5.5%	4.9%	0.5%	1.6%	6.6%
	やや満足している (n=291)	7.6%	59.1%	6.9%	8.6%	6.9%	3.8%	7.2%
	やや不満である (n=71)	21.1%	40.8%	9.9%	5.6%	12.7%	5.6%	4.2%
	不満である (n=26)	11.5%	42.3%	15.4%	11.5%	7.7%	3.8%	7.7%

		問5-2 市職員の印象を感じた場面で、なぜそのように感じましたか。 (市職員の印象「満足している」「やや満足している」)							
		仕事のスピードや待ち時間	正確な仕事の進め方	説明のわかりやすさ	通知文等の文章のわかりやすさ	親身な対応や気づかい	身だしなみや挨拶等の基本的マナー	その他	無回答
問5-1 感じた場面	全体 (n=707)	11.9%	8.8%	25.5%	4.1%	36.1%	10.7%	0.4%	2.5%
	電話 (n=45)	2.2%	11.1%	37.8%		40.0%			8.9%
	窓口 (n=552)	13.8%	8.9%	25.2%	4.0%	35.1%	11.2%	0.4%	1.4%
	説明会や個別訪問、行事など市役所外の場面 (n=49)	4.1%	6.1%	26.5%	8.2%	38.8%	10.2%		6.1%
	市と関連した仕事やボランティアなどを行う際 (n=61)	8.2%	8.2%	18.0%	4.9%	39.3%	14.8%	1.6%	4.9%

		問5-2 市職員の印象を感じた場面で、なぜそのように感じましたか。 (市職員の印象「やや不満である」「不満である」)							
		仕事のスピードや待ち時間	正確な仕事の進め方	説明のわかりやすさ	通知文等の文章のわかりやすさ	親身な対応や気づかい	身だしなみや挨拶等の基本的マナー	その他	無回答
問5-1 感じた場面	全体 (n=153)	15.7%	12.4%	16.3%	6.5%	22.2%	15.7%	9.2%	2.0%
	電話 (n=37)	16.2%	18.9%	18.9%	2.7%	21.6%	13.5%	8.1%	
	窓口 (n=74)	14.9%	9.5%	14.9%	4.1%	21.6%	17.6%	14.9%	2.7%
	説明会や個別訪問、行事など市役所外の場面 (n=28)	21.4%	10.7%	17.9%	17.9%	25.0%	7.1%		
	市と関連した仕事やボランティアなどを行う際 (n=14)	7.1%	14.3%	14.3%	7.1%	21.4%	28.6%		7.1%

6. 施策別満足度・重要度

問6 本市では、将来都市像の『真珠のようにきらり輝く鳥羽(まち)』を実現するために、以下に挙げるような「目標」と「めざすまちの姿」を設定して、施策を推進しています。こうした取り組みについて、現在あなたはどの程度満足され、どの程度重要視されていますか？満足度・重要度ともに5段階で評価し、それぞれ1～5の中から1つ選んで、その番号を○で囲んでください。(取り組みの内容を知らない場合や、全く関心がない場合は、「6. わからない」を選んでください。)

(1) 【重要度】

(ア) <令和(R) 2年度>

施策目標に対する市民の重要度は次のとおりである。上位には、「消防・救急体制を充実する」、「安全で安定した水を提供する」、「安心できる社会保障制度を運営する」、「いざというときの受診体制を整える」、「災害から市民生活を守る」が挙がっており、下位には「地域づくりに歴史文化を活かす」、「市民・来訪者が歴史文化を楽しみ、憩える場をつくる」、「農業に触れる機会をつくる」、「安らぎの感じられる住環境をつくる」、「協働のための仕組みをつくる」などが挙げられている。

(イ) <令和(R) 元年度との比較>

前回調査との比較で重要度が増したものとしては、「若者たちの出会い・家族の憩いの場をつくる」、「市民や子どもたちの生涯学習を進める」、「暮らしに必要な交通の便を確保する」、「消防・救急体制を充実する」などが挙げられる。

逆に重要度が下がったものとして「地域ぐるみで子どもたちを育てる」、「豊かな水産資源のブランド化を図る」、「スポーツを通じて健全な心と体を育てる」、「子どもと子育て家庭をやさしく支える」、「安心できる社会保障制度を運営する」などが挙げられている。

重点施策について

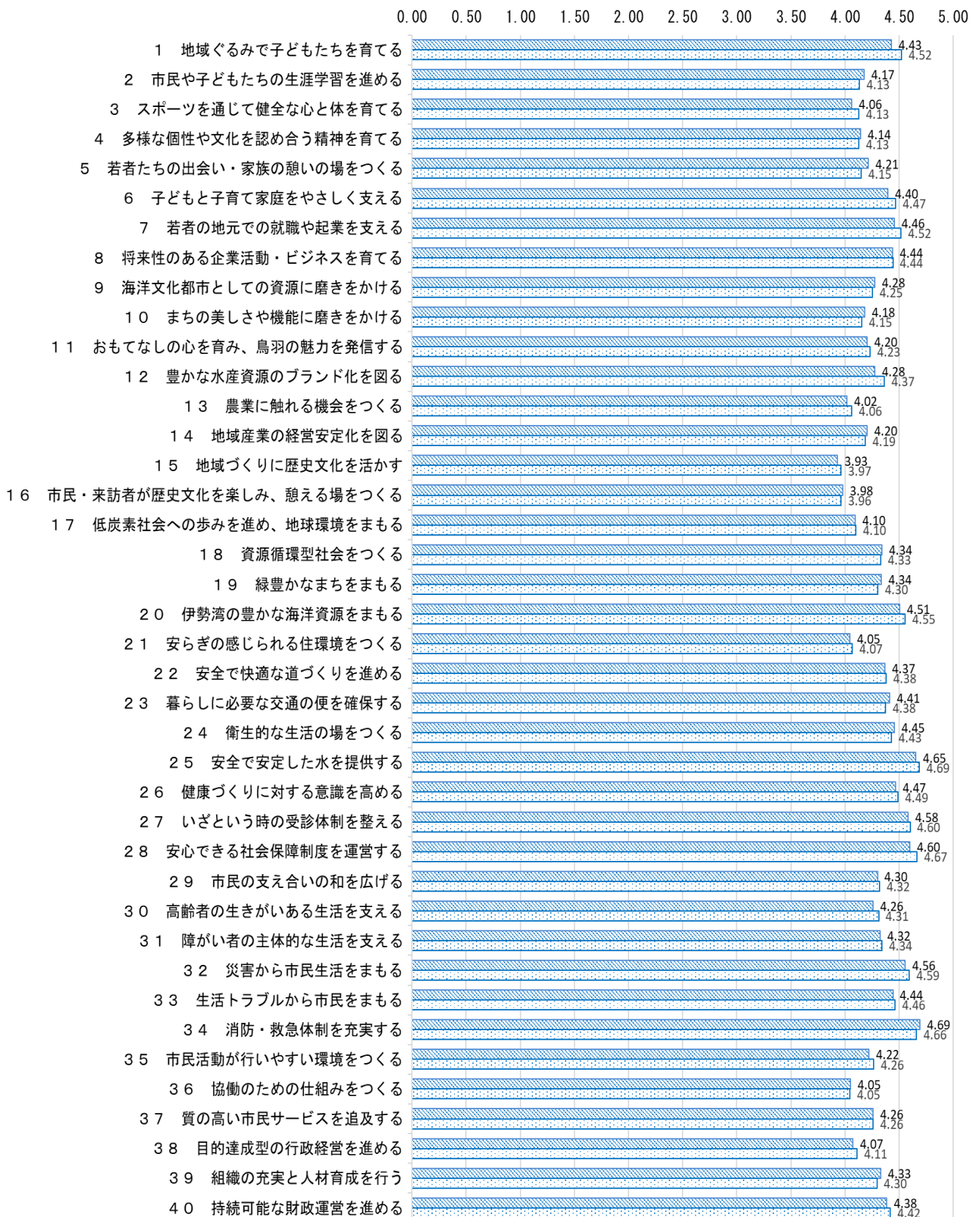
以降で掲載するグラフのうち、以下の施策目標は、第五次鳥羽市総合計画後期基本計画における重点施策である。

めざすまちの姿	まちづくり目標	施策目標
1. 学びたい・働きたい・住み続けたいという思いが育つまち	1-1【人材育成】 市民の郷土愛を育てよう	1 地域ぐるみで子どもたちを育てる
	1-2【結婚・子育て】 家族や恋人との愛を育てよう	3 スポーツを通じて健全な心と体を育てる
	1-3【雇用・就業】 若者の地元で活躍したい気持ちを育てよう	5 若者たちの出会い・家族の憩いの場をつくる
2. 鳥羽ファンと市民が幸せをわかちあうまち	2-1【観光交流】 自然の恵みと出会う感動をわかちあおう	6 子どもと子育て家庭をやさしく支える
	2-2【産業振興】 地域資源の豊かさをわかちあおう	7 若者の地元での就職や起業を支える
	2-3【歴史文化】 地域文化の奥深さをわかちあおう	9 海洋文化都市としての資源に磨きをかける
3. 自然と調和した営みが広がるまち	3-1【環境保全】 地球にやさしい暮らしを広げよう	10 まちの美しさや機能に磨きをかける
	3-2【自然共生】 自然をまもる気持ちや活動を広げよう	11 おもてなしの心を育み、鳥羽の魅力を発信する
	3-3【生活環境】 鳥羽の風土にあった暮らしを広げよう	12 豊かな水産資源のブランド化を図る
4. 生きがいや安心をみんなで作るまち	4-1【保健医療】 みんなで健康な心と体をつくろう	13 農業に触れる機会をつくる
	4-2【福祉】 みんなで生きがいに満ちた暮らしをつくろう	14 地域産業の経営安定化を図る
	4-3【安全・安心】 みんなが安心できる生活の場をつくろう	16 市民・来訪者が歴史文化を楽しみ、憩える場をつくる
5. 無駄なく、効果の高い行政経営が進むまち	5-1【協働】 みんなの心と力を合わせたまちづくりを進めよう	17 低炭素社会への歩みを進め、地球環境をまもる
	5-2【行政経営】 効率的で心のこもった行政経営を進めよう	20 伊勢湾の豊かな海洋資源をまもる
		22 暮らしに必要な交通の便を確保する
		32 災害から市民生活をまもる
		35 市民活動が行いやすい環境をつくる
		—

施策目標	重要度			
	R 2	R 1	参考：H30	差 R 1→R 2
1 地域ぐるみで子どもたちを育てる	4.43	4.52	4.48	▲ 0.09
2 市民や子どもたちの生涯学習を進める	4.17	4.13	4.18	0.04
3 スポーツを通じて健全な心と体を育てる	4.06	4.13	4.06	▲ 0.07
4 多様な個性や文化を認め合う精神を育てる	4.14	4.13	4.06	0.01
5 若者たちの出会い・家族の憩いの場をつくる	4.21	4.15	4.20	0.06
6 子どもと子育て家庭をやさしく支える	4.40	4.47	4.46	▲ 0.07
7 若者の地元での就職や起業を支える	4.46	4.52	4.63	▲ 0.06
8 将来性のある企業活動・ビジネスを育てる	4.44	4.44	4.54	0.00
9 海洋文化都市としての資源に磨きをかける	4.28	4.25	4.33	0.02
10 まちの美しさや機能に磨きをかける	4.18	4.15	4.14	0.03
11 おもてなしの心を育み、鳥羽の魅力を発信する	4.20	4.23	4.22	▲ 0.03
12 豊かな水産資源のブランド化を図る	4.28	4.37	4.35	▲ 0.09
13 農業に触れる機会をつくる	4.02	4.06	4.03	▲ 0.05
14 地域産業の経営安定化を図る	4.20	4.19	4.23	0.02
15 地域づくりに歴史文化を活かす	3.93	3.97	3.98	▲ 0.04
16 市民・来訪者が歴史文化を楽しみ、憩える場をつくる	3.98	3.96	3.99	0.02
17 低炭素社会への歩みを進め、地球環境をまもる	4.10	4.10	4.09	0.00
18 資源循環型社会をつくる	4.34	4.33	4.28	0.01
19 緑豊かなまちをまもる	4.34	4.30	4.25	0.03
20 伊勢湾の豊かな海洋資源をまもる	4.51	4.55	4.46	▲ 0.05
21 安らぎの感じられる住環境をつくる	4.05	4.07	4.11	▲ 0.02
22 安全で快適な道づくりを進める	4.37	4.38	4.38	▲ 0.01
23 暮らしに必要な交通の便を確保する	4.41	4.38	4.42	0.04
24 衛生的な生活の場をつくる	4.45	4.43	4.44	0.02
25 安全で安定した水を提供する	4.65	4.69	4.65	▲ 0.04
26 健康づくりに対する意識を高める	4.47	4.49	4.49	▲ 0.03
27 いざという時の受診体制を整える	4.58	4.60	4.69	▲ 0.02
28 安心できる社会保障制度を運営する	4.60	4.67	4.59	▲ 0.07
29 市民の支え合いの和を広げる	4.30	4.32	4.32	▲ 0.02
30 高齢者の生きがいある生活を支える	4.26	4.31	4.35	▲ 0.05
31 障がい者の主体的な生活を支える	4.32	4.34	4.39	▲ 0.02
32 災害から市民生活をまもる	4.56	4.59	4.63	▲ 0.04
33 生活トラブルから市民をまもる	4.44	4.46	4.47	▲ 0.02
34 消防・救急体制を充実する	4.69	4.66	4.66	0.04
35 市民活動が行いやすい環境をつくる	4.22	4.26	4.29	▲ 0.04
36 協働のための仕組みをつくる	4.05	4.05	4.10	0.01
37 質の高い市民サービスを追及する	4.26	4.26	4.34	0.00
38 目的達成型の行政経営を進める	4.07	4.11	4.17	▲ 0.04
39 組織の充実と人材育成を行う	4.33	4.30	4.36	0.03
40 持続可能な財政運営を進める	4.38	4.42	4.40	▲ 0.03
全体平均	4.30	4.32	4.33	▲ 0.02

施策別重要度 経年比較 (R2/R1)

R2 R1



(2) 【満足度】

(ア) <R2年度>

施策目標に対する市民の満足度は次のとおりである。上位には、「安全で安定した水を提供する」、「消防・救急体制を充実する」、「健康づくりに対する意識を高める」、「地域ぐるみで子どもたちを育てる」、「子どもと子育て家庭をやさしく支える」などが挙げられている。

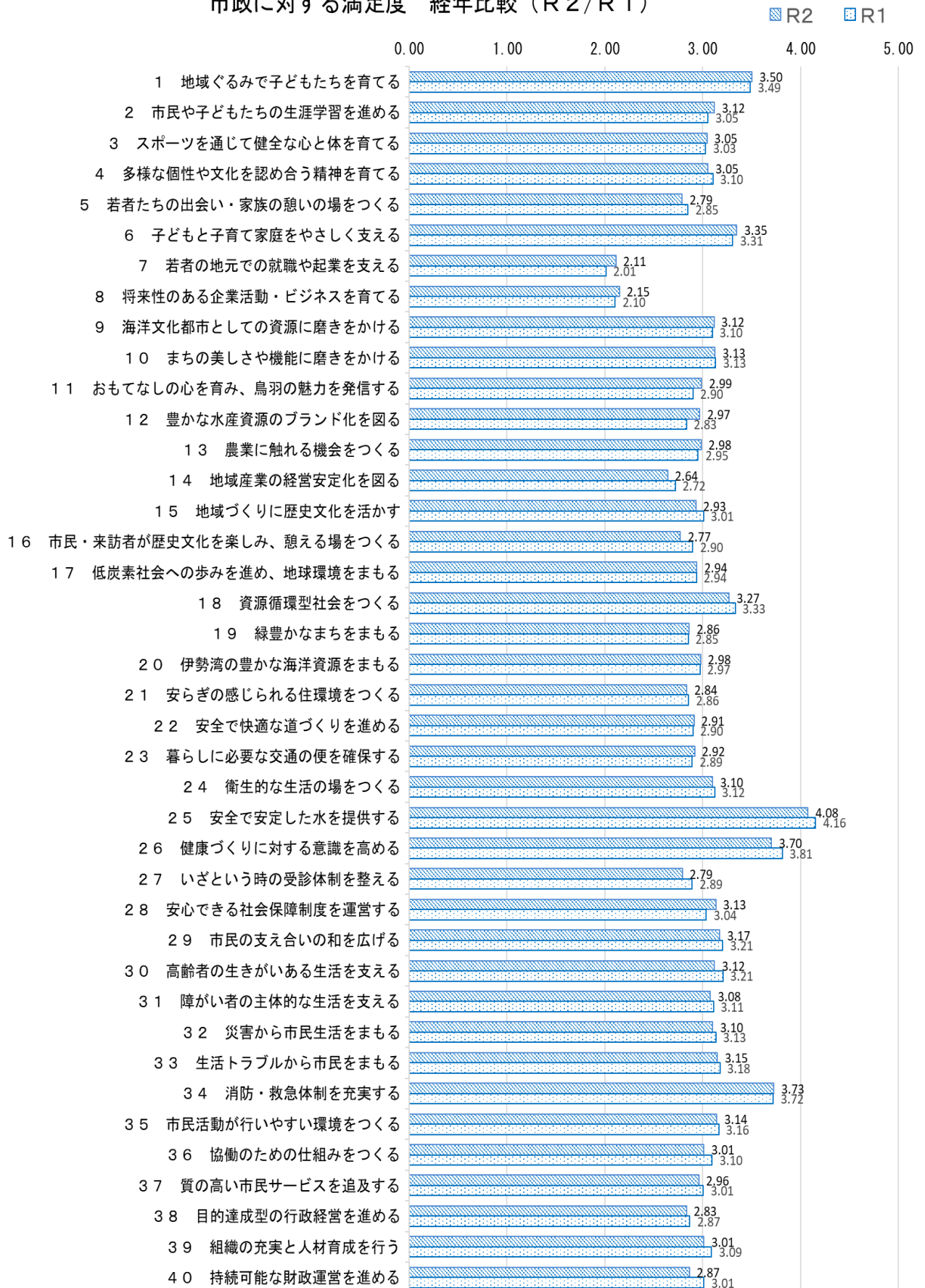
(イ) <R元年度との比較>

前回調査との比較で、満足度が増したものとしては、「豊かな水産資源のブランド化を図る」、「若者の地元での就職や起業を支える」、「安心できる社会保障制度を運営する」、「おもてなしの心を育み、鳥羽の魅力を発信する」、「市民や子どもたちの生涯学習を進める」などが挙げられる。

逆に満足度が下がったものとして、「持続可能な財政運営を進める」、「市民・来訪者が歴史文化を楽しみ、憩える場をつくる」、「健康づくりに対する意識を高める」、「いざという時の受診体制を整える」、「高齢者の生きがいある生活を支える」が挙げられている。

施策目標	満足度			
	R 2	R 1	参考：H 3 0	差 R 1 → R 2
1 地域ぐるみで子どもたちを育てる	3.50	3.49	3.42	0.02
2 市民や子どもたちの生涯学習を進める	3.12	3.05	3.01	0.07
3 スポーツを通じて健全な心と体を育てる	3.05	3.03	2.83	0.01
4 多様な個性や文化を認め合う精神を育てる	3.05	3.10	2.89	▲ 0.05
5 若者たちの出会い・家族の憩いの場をつくる	2.79	2.85	2.62	▲ 0.06
6 子どもと子育て家庭をやさしく支える	3.35	3.31	3.08	0.04
7 若者の地元での就職や起業を支える	2.11	2.01	1.90	0.10
8 将来性のある企業活動・ビジネスを育てる	2.15	2.10	1.95	0.04
9 海洋文化都市としての資源に磨きをかける	3.12	3.10	2.81	0.02
10 まちの美しさや機能に磨きをかける	3.13	3.13	3.04	0.00
11 おもてなしの心を育み、鳥羽の魅力を発信する	2.99	2.90	2.66	0.09
12 豊かな水産資源のブランド化を図る	2.97	2.83	2.66	0.14
13 農業に触れる機会をつくる	2.98	2.95	2.86	0.03
14 地域産業の経営安定化を図る	2.64	2.72	2.67	▲ 0.08
15 地域づくりに歴史文化を活かす	2.93	3.01	2.86	▲ 0.08
16 市民・来訪者が歴史文化を楽しみ、憩える場をつくる	2.77	2.90	2.75	▲ 0.12
17 低炭素社会への歩みを進め、地球環境をまもる	2.94	2.94	2.81	0.00
18 資源循環型社会をつくる	3.27	3.33	3.13	▲ 0.06
19 緑豊かなまちをまもる	2.86	2.85	2.70	0.01
20 伊勢湾の豊かな海洋資源をまもる	2.98	2.97	2.82	0.01
21 安らぎの感じられる住環境をつくる	2.84	2.86	2.67	▲ 0.02
22 安全で快適な道づくりを進める	2.91	2.90	2.68	0.01
23 暮らしに必要な交通の便を確保する	2.92	2.89	2.88	0.03
24 衛生的な生活の場をつくる	3.10	3.12	3.02	▲ 0.02
25 安全で安定した水を提供する	4.08	4.16	4.09	▲ 0.08
26 健康づくりに対する意識を高める	3.70	3.81	3.70	▲ 0.11
27 いざという時の受診体制を整える	2.79	2.89	2.74	▲ 0.10
28 安心できる社会保障制度を運営する	3.13	3.04	3.05	0.10
29 市民の支え合いの和を広げる	3.17	3.21	3.10	▲ 0.03
30 高齢者の生きがいある生活を支える	3.12	3.21	3.13	▲ 0.09
31 障がい者の主体的な生活を支える	3.08	3.11	3.10	▲ 0.03
32 災害から市民生活をまもる	3.10	3.13	3.01	▲ 0.03
33 生活トラブルから市民をまもる	3.15	3.18	3.24	▲ 0.03
34 消防・救急体制を充実する	3.73	3.72	3.66	0.01
35 市民活動が行いやすい環境をつくる	3.14	3.16	3.03	▲ 0.02
36 協働のための仕組みをつくる	3.01	3.10	2.83	▲ 0.08
37 質の高い市民サービスを追及する	2.96	3.01	2.85	▲ 0.05
38 目的達成型の行政経営を進める	2.83	2.87	2.66	▲ 0.03
39 組織の充実と人材育成を行う	3.01	3.09	2.91	▲ 0.08
40 持続可能な財政運営を進める	2.87	3.01	2.87	▲ 0.15
全体平均	3.03	3.05	2.92	▲ 0.02

市政に対する満足度 経年比較（R2/R1）



(3) 【満足度及び重要度の分類による市民ニーズの整理】

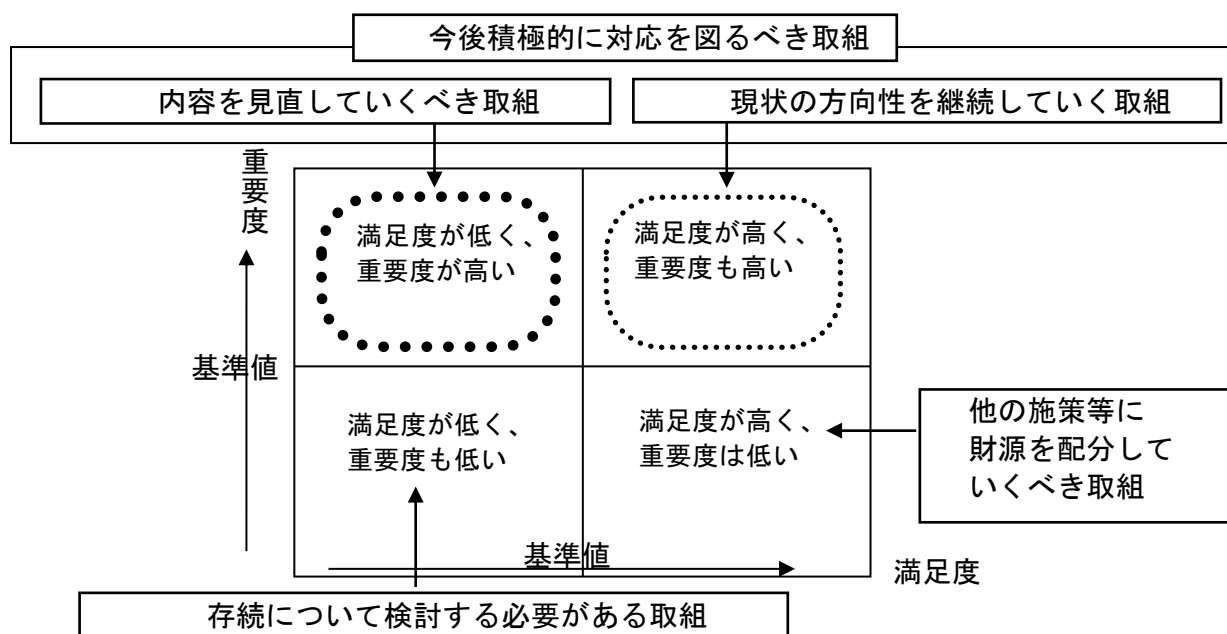
満足度を横軸、重要度を縦軸にして、各取組のポジショニングを行った散布図を作成し、各取組相互の位置関係を示すことにより特性の把握を行った。

「わからない」「無回答」を除く回答者に対する満足度の平均値（3.03）、重要度の平均値（4.30）を踏まえ、満足度と重要度の関係を下図のように整理し分析した。

【今後積極的に対応を図るべき取組】

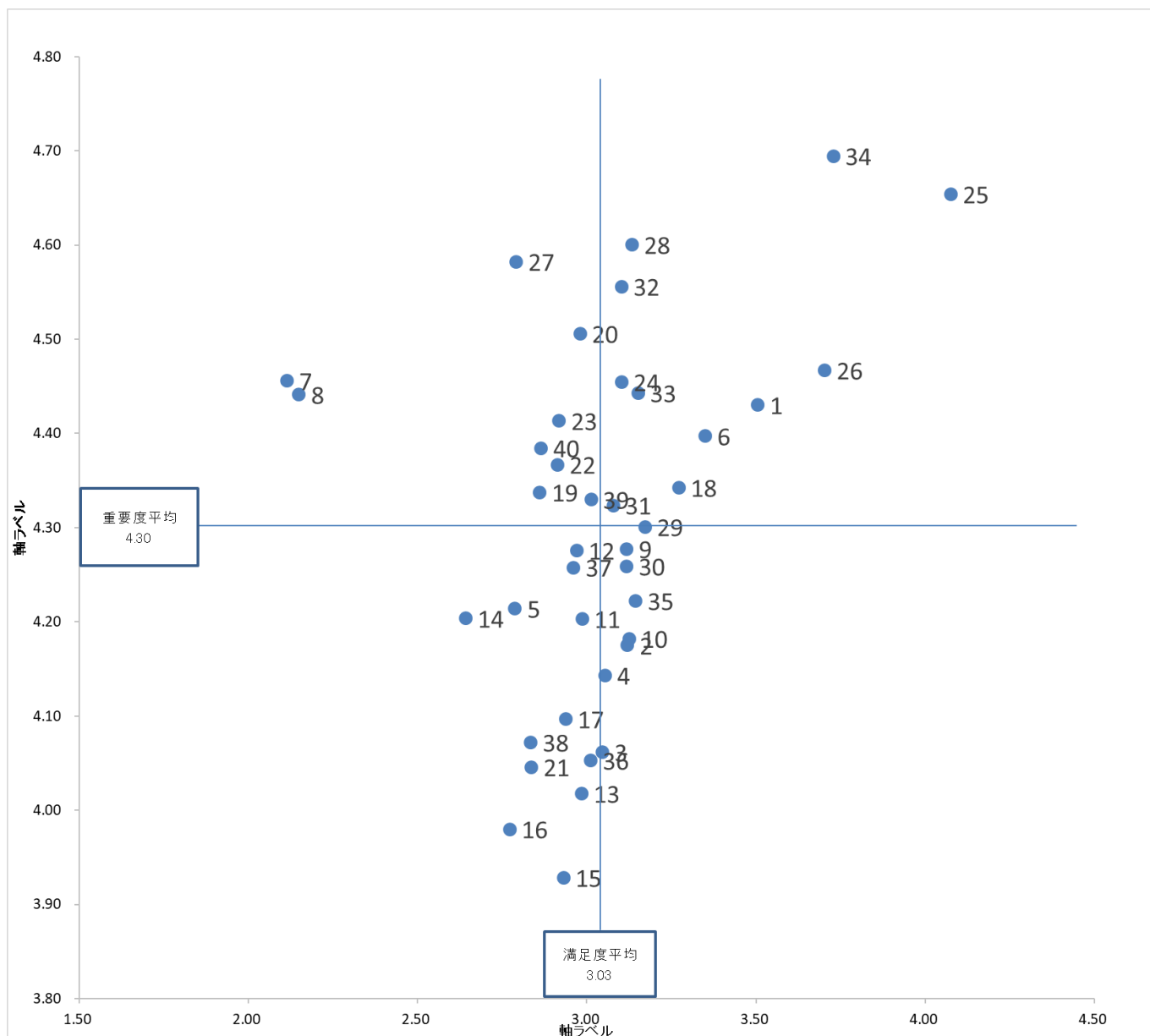
今後積極的に対応を図るべき取組は、満足度が低く、重要度が高い「内容を見直していくべき取組」と、満足度が高く、重要度も高い「現状の方向性を継続していく取組」の2つの象限に該当する取組と考えられる。

なお、満足度、重要度の平均得点に近い部分の取組については、状況に応じて対応を行うものとする。



満足度：「満足している」＝5点、「やや満足している」＝4点、「どちらともいえない」＝3点、「やや不満である」＝2点、「不満である」＝1点とし、「わからない」「無回答」を除いた平均得点

重要度：「重要である」＝5点、「やや重要である」＝4点、「どちらともいえない」＝3点、「あまり重要でない」＝2点、「重要でない」＝1点とし、「わからない」「無回答」を除いた平均得点



満足度が低く、重要度が高い「内容を見直していくべき取組」（次ページ表の網掛け）
 内容を見直していくべき取組としては、「7 若者の地元での就職や起業を支える」、「8 将来性のある企業活動・ビジネスを育てる」など雇用促進に関する取組、「19 緑豊かなまちをまもる」、「20 伊勢湾の豊かな海洋資源をまもる」などの自然共生に関する取組、「22 安全で快適な道づくりを進める」、「23 暮らしに必要な交通の便を確保する」交通インフラに関する取組、「27 いざという時の受診体制を整える」の医療・社会保障に関わる取組、「39 組織の充実と人材育成を行う」、「40 持続可能な財政運営を進める」などの行政運営に関する取組が挙げられている。

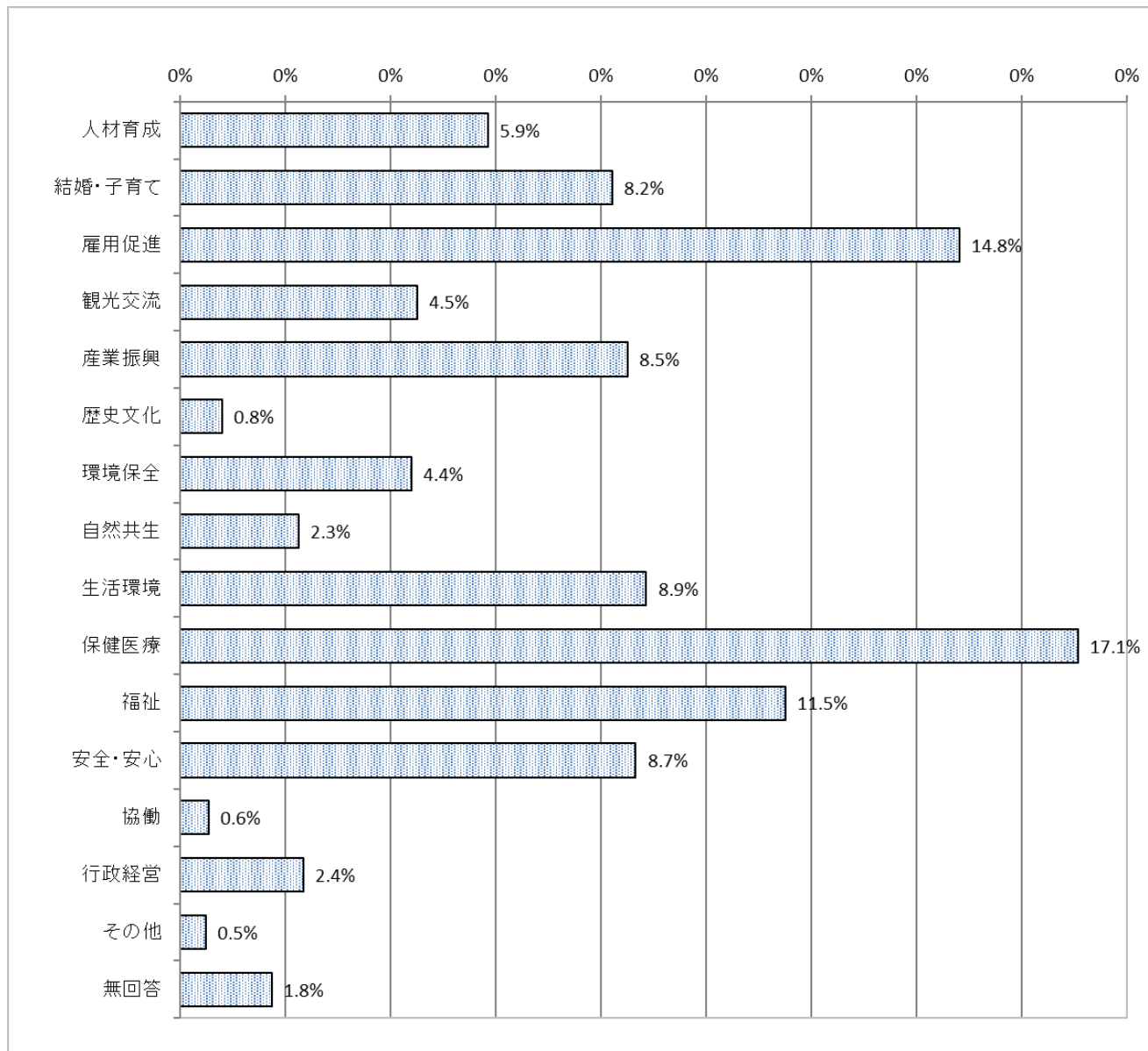
めざすまちの姿	まちづくり目標	目標	
学びたい・働きたい・住みたいという思いが育つまち	【人材育成】 市民の郷土愛を育てよう	1	地域ぐるみで子どもたちを育てる
		2	市民や子どもたちの生涯学習を進める
		3	スポーツを通じて健全な心と体を育てる
		4	多様な個性や文化を認め合う精神を育てる
	【結婚・子育て】 家族や恋人との愛を育てよう	5	若者たちの出会い・家族の憩いの場をつくる
		6	子どもと子育て家庭をやさしく支える
	【雇用促進】 若者の地元で活躍したい気持ちを育てよう	7	若者の地元での就職や起業を支える
		8	将来性のある企業活動・ビジネスを育てる
鳥羽ファンと市民が幸せをわかちあうまち	【観光交流】 自然の恵みと出会う感動をわかちあおう	9	海洋文化都市としての資源に磨きをかける
		10	まちの美しさや機能に磨きをかける
		11	おもてなしの心を育み、鳥羽の魅力を発信する
	【産業振興】 地域資源の豊かさをわかちあおう	12	豊かな水産資源のブランド化を図る
		13	農業に触れる機会をつくる
		14	地域産業の経営安定化を図る
	【歴史文化】 地域文化の奥深さをわかちあおう	15	地域づくりに歴史文化を活かす
		16	市民・来訪者が歴史文化を楽しみ、憩える場をつくる
自然と調和した営みが広がるまち	【環境保全】 地球にやさしい暮らしを広げよう	17	低炭素社会への歩みを進め、地球環境をまもる
		18	資源循環型社会をつくる
	【自然共生】 自然をまもる気持ちや活動を広げよう	19	緑豊かなまちをまもる
		20	伊勢湾の豊かな海洋資源をまもる
	【生活環境】 鳥羽の風土にあった暮らしを広げよう	21	安らぎの感じられる住環境をつくる
		22	安全で快適な道づくりを進める
		23	安全で快適な交通の便を確保する
		24	衛生的な生活の場をつくる
		25	安全で安定した水を提供する
生きがいや安心をみんなでつくるまち	【保健医療】 みんなで健康な心と体をつくらう	26	健康づくりに対する意識を高める
		27	いざという時の受診体制を整える
		28	安心できる社会保障制度を運営する
	【福祉】 みんなで生きがいに満ちた暮らしをつくらう	29	市民の支え合いの和を広げる
		30	高齢者の生きがいある生活を支える
		31	障がい者の主体的な生活を支える
	【安全・安心】 みんなが安心できる生活の場をつくらう	32	災害から市民生活をまもる
		33	生活トラブルから市民をまもる
		34	消防・救急体制を充実する
無駄なく、効率の高い行政経営がすすむまち	【協働】 みんなと心と体を合わせたまちづくりを進めよう	35	市民活動が行いやすい環境をつくる
		36	協働のための仕組みをつくる
		37	質の高い市民サービスを追求する
	【行政経営】 効率的で心のこもった行政経営を進めよう	38	目的達成型の行政経営を進める
		39	組織の充実と人材育成を行う
		40	持続可能な財政運営を進める

力を入れてほしいまちづくり分野

問7 「今後特に力を入れてほしいまちづくり分野」についてお聞きします。次の分野別政策目標のうち、今後のまちづくりの中で特に力を入れるべき分野を次の中から主なものを3つまで選び、番号を下の口の中に記入してください。

(1) 【全体】

全体では、保健医療が 17.1%と最も高く、次いで、雇用促進 (14.8%)、福祉 (11.5%) となっている。



鳥羽市市民意識調査

アンケート調査ご協力のお願い

市民のみなさまには、日頃から市行政に対しましてご理解とご協力をいただきありがとうございます。

現在、鳥羽市では、令和3年度から令和12年度を計画期間とする総合計画の策定を進めているところです。

そこで、住民の皆様が鳥羽市のまちづくりについて、日ごろ感じているご意見やご要望をお聞かせいただき、これからのまちづくりを進めていくための基礎資料とするため、18歳以上の住民2,000人を無作為抽出し、市民意識調査を実施することとなりました。

お忙しいとは存じますがアンケート用紙にご回答いただき、同封の返信用封筒（切手を貼る必要はありません）に入れ、

9月14日（月）

までにご投函くださいますようお願いいたします。

ご回答いただきました結果は、すべて統計処理し、本調査以外の目的には使用いたしませんので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

令和2年9月

鳥羽市長 中村欣一郎

ご記入にあたってのお願い

1 宛名のご本人が直接お答えください。事情によってご本人が回答できない場合は、ご家族の方がお答えいただいても結構です。

2 お答えは、あなたのお考えに最も近いと思われる回答を、設問文で示された数の範囲で選び、その番号を○で囲んでください。

3 「その他（）」に○をつけたときは、（）内に具体的な内容をご記入ください。

※一部の設問では自由記載や番号記入の欄を設けておりますので、ご注意ください。

4 ご記入いただきましたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れて、

9月14日（月）までに、郵便ポストに投函してください。（切手は不要です）

（お名前、ご住所を記入する必要はありません）

【調査に関するお問い合わせ】

鳥羽市役所 企画財政課 企画経営室

電話 0599-25-1101 ファックス 0599-25-3111

【鳥羽市への愛着・住みやすさ・定住意向について】

問1 あなたは、現在お住まいの地域に愛着をお持ちですか。次の中から1つ選び、その番号を○で囲んでください。

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 持っている | 2. どちらかといえば持っている |
| 3. どちらかといえば持っていない | 4. 持っていない |

問2 あなたにとって、鳥羽市は住みやすいまちだと思いますか。次の中から1つ選び、その番号を○で囲んでください。

- | | |
|------------|------------|
| 1. 住みやすい | 2. まあ住みやすい |
| 3. やや住みにくい | 4. 住みにくい |

問3 あなたは今後も鳥羽市に住んでいたいと思いますか。次の中から1つ選び、その番号を○で囲んでください。

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. ずっと住んでいたい | 3. 市外に移りたい |
| 2. しばらくは住むつもり | 4. 近いうちに転出する |

問3で「1」「2」を選んだ方は
問3－1にお進みください。

問3－1 それはどういった理由からですか。
次の中から主なものを3つまで選び、
その番号を○で囲んでください。

- | |
|-----------------------|
| 1. 交通の便がよい |
| 2. 買い物が便利である |
| 3. 公害が少ない |
| 4. 下水道などの基盤整備がよい |
| 5. 災害の危険性が少ない |
| 6. 犯罪が少なく風紀がよい |
| 7. 緑や自然環境が豊かである |
| 8. 近所づきあいなどの人間関係がよい |
| 9. 教育など子どもを育てる環境がよい |
| 10. 医療や福祉環境が充実している |
| 11. 働き口が確保されている |
| 12. 文化やスポーツの機会に恵まれている |
| 13. まちに魅力や活気がある |
| 14. その他 () |

問3で「3」「4」を選んだ方は
問3－2にお進みください。

問3－2 それはどういった理由からですか。
次の中から主なものを3つまで選び、
その番号を○で囲んでください。

- | |
|-----------------------|
| 1. 交通の便が悪い |
| 2. 買い物が不便である |
| 3. 公害により環境が悪い |
| 4. 下水道などの基盤整備が遅れている |
| 5. 災害に対する不安が大きい |
| 6. 犯罪に対する不安が大きい |
| 7. 緑や自然環境が少ない |
| 8. 近所づきあいなどの人間関係がよくない |
| 9. 教育など子どもを育てる環境がよくない |
| 10. 医療や福祉環境が充実していない |
| 11. 働き口が不足している |
| 12. 文化やスポーツにふれる機会が少ない |
| 13. まちに魅力や活気がない |
| 14. その他 () |

【市政情報の入手について】

問 4 あなたは鳥羽市の市政情報を入手する手段として、次の ①～④それぞれについて、どの手段をどの程度利用されますか。1～5の中から1つ選び、その番号を○で囲んでください。

項目 \ 評価	よく見る、 利用する	時々見る、 利用する	あまり見ない、 利用しない	見たこと、 利用したこと がない	見ることが できない
① 広報とば	1	2	3	4	5
② 行政放送	1	2	3	4	5
③ ホームページ	1	2	3	4	5
④ 公式 SNS	1	2	3	4	5

※公式 SNS・・・Facebook、Twitter、Instagram、YouTube

【市職員の印象について】

問 5 あなたは、現在の市職員に対しどのような印象をお持ちですか。次の中から1つ選び、その番号を○で囲んでください。(来庁時、電話、市役所外の場面で職員と接した際の印象をお聞かせください)

1. 満足している	2. やや満足している	3. やや不満である	4. 不満である
5. わからない(職員と接していない)			

問5で「1」「2」「3」「4」を選んだ方は問5－1にお進みください

1. 電話	2. 窓口
3. 説明会や個別訪問、行事など市役所外の場面	4. 市と関連した仕事やボランティアなどを行う際
5. 特に場面ではなく、市役所のイメージ	6. その他

問5－1で「1」「2」「3」「4」を選んだ方は問5－2にお進みください

問5－2 それはなぜですか。あてはまるものをすべて選び、その番号を○で囲んでください。

1. 仕事のスピードや待ち時間	2. 正確な仕事の進め方
3. 説明のわかりやすさ	4. 通知文等の文章のわかりやすさ
5. 親身な対応や気づかい	6. 身だしなみや挨拶等の基本的なマナー
7. その他 ()	

【市政に対する満足度・重要度について】

問6 本市では、将来都市像の『真珠のようにきらり輝く鳥羽(まち)』を実現するために、以下に挙げるような「目標」と「めざすまちの姿」を設定して、施策を推進しています。こうした取り組みについて、現在あなたはどの程度満足され、どの程度重要視されていますか？

満足度・重要度ともに5段階で評価し、それぞれ1～5の中から1つ選んで、その番号を○で囲んでください。(取り組みの内容を知らない場合や、全く関心がない場合は、「6. わからない」を選んでください。)

【 回 答 】

目 標	めざすまちの姿	満 足 度						重 要 度					
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	わからない	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	わからない
1. 学びたい・働きたい・住みたいという思いが育つまち													
【人材育成】市民の郷土愛を育てよう													
2 市民や子どもたちの生涯学習を進める	こどもから老人まで生涯を通じて自分にあった学習に取り組み、生活にうるおいとゆとりを感じる社会となっています。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
1～6のうち一つに○							1～6のうち一つに○						

目 標	めざすまちの姿	満 足 度						重 要 度						
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である		わからない	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない		重要でない
1. 学びたい・働きたい・住み続けたいという思いが育つまち														
【人材育成】市民の郷土愛を育てよう														
1 地域ぐるみで子どもたちを育てる	学校・家庭・地域の連携強化と、安全で安心な学習環境の整備により、人間性豊かで心身ともに健全な児童生徒が育っています。	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
2 市民や子どもたちの生涯学習を進める	こどもから老人まで生涯を通じて自分にあった学習に取り組み、生活にうるおいとゆとりを感じる社会となっています。	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
3 スポーツを通じて健全な心と体を育てる	市民がどこでも、誰でも、いつでもスポーツ活動ができるような環境が整い、健康で豊かな生活を送っています。	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6

目 標	めざすまちの姿	満 足 度							重 要 度					
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	わからない		重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	わからない
4 多様な個性や文化を認め合う精神を育てる	人権意識を高めるための教育、学習が充実しており、様々な差別をなくす意識が根づいています。	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
【結婚・子育て】家族や恋人との愛を育てよう														
5 若者たちの出会い・家族の憩いの場をつくる	鳥羽のまち並みを魅力と感じる若者たちが出会い、鳥羽に住むことを望んでいます。また、市民は公園や水辺に親しみ、環境の保全、及び美化に配慮しながら、豊かな時間を過ごしています。	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
6 子どもと子育て家庭をやさしく支える	子どもに関する相談体制の充実や多様な子育てニーズに対応したサービスの提供により、すべての子育て家庭が安心して生活し、親子が心身ともに健やかに成長しています。	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
【雇用促進】若者の地元で活躍したい気持ちを育てよう														
7 若者の地元での就職や起業を支える	産業振興と雇用促進の充実により、就労場所が確保され、若者の市外への転出が抑制されています。	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
8 将来性のある企業活動・ビジネスを育てる	若者の雇用の場づくりと産業振興を支援するため、新たな企業誘致等により、市内で働く人が増えています。	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
2. 鳥羽ファンと市民が幸せをわかちあうまち														
【観光交流】自然の恵みと出会う感動をわかちあおう														
9 海洋文化都市としての資源に磨きをかける	観光地としてのブランド力・魅力が高くなり、全国各地から多くの観光客が訪れ、再来訪者が増えています。	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
10 まちの美しさや機能に磨きをかける	鳥羽港佐田浜地区・鳥羽駅から鳥羽2～4丁目を経て鳥羽水族館・ミキモト真珠島へ快適に周回できるようになっています。また、統一感のあるまち並みが形成されています。	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
10-1 鳥羽駅周辺などの市街地整備		1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6

目 標	めざすまちの姿	満 足 度						重 要 度					
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	わからない	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	わからない
11 おもてなしの心を育み、鳥羽の魅力を発信する	鳥羽の魅力が国内外へ十分に伝わり、旅行商品の品揃えが多く、来訪者が感動と幸せを感じ、何度も訪れたくなっています。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
【産業振興】地域資源の豊かさをわかちあおう													
12 豊かな水産資源のブランド化を図る	水産物の生産力や価格の向上、就労・生産環境の改善などの取り組みにより、漁家経営が安定し、新規就業者が漁村集落を支えています。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
13 農業に触れる機会をつくる	農地が生産基盤として有効に利用され、耕作放棄地の拡大が止まっています。また、休日ごとに市内の何処かで朝市が開かれ、野菜などの農産物を身近で買うことができます。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
14 地域産業の経営安定化を図る	市内の企業や商店が地域資源の研究を進め、商品の特産品化を推し進めています。また、中心市街地にある空き店舗を活用した新しい店舗が増え、まちの賑わいが創生されています。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
【歴史文化】地域文化の奥深さをわかちあおう													
15 地域づくりに歴史文化を活かす	鳥羽の歴史文化の大切さを認識し、保全に努めるとともに、観光施策において積極的に活用することで、まちが活性化しています。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
16 市民・来訪者が歴史文化を楽しみ、憩える場をつくる	快適で美しく、魅力的なまちに向けた整備が進んでおり、憩いの場には市民・来訪者が集っています。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
3. 自然と調和した営みが広がるまち													
【環境保全】地球にやさしい暮らしを広げよう													
17 低炭素社会への歩みを進め、地球環境をまもる	市と事業者、市民が連携して温室効果ガスの排出抑制に取り組んでいます。また、訪れる人も排出抑制に協力しています。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
18 資源循環型社会をつくる	ごみを資源として活用するまちになっています。	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

目 標	めざすまちの姿	満 足 度							重 要 度					
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	わからない		重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	わからない
【自然共生】自然をまもる気持ちや活動を広げよう														
19 緑豊かなまちをまもる	森林の整備により森林本来の機能が回復し、緑豊かな森林環境がつくられています。	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
20 伊勢湾の豊かな海洋資源をまもる	森林の整備に加え、生活排水対策やごみの回収が行われることで海や川の環境が守られています。	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
【生活環境】鳥羽の風土にあった暮らしを広げよう														
21 安らぎの感じられる住環境をつくる	まち並みが周辺と調和するよう、意識的に良好な景観がつけられています。	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
22 安全で快適な道づくりを進める	市民の利用する道路の改良、維持修繕を行い、生活の利便性・快適性が向上しています。	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
22-1 幹線道路や生活道路などの道路環境		1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
23 暮らしに必要な交通の便を確保する	市営の定期船とかもめバスが地域公共交通として一体的に運用され、鉄道との連携もとれた使い勝手のよい交通になっています。	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
24 衛生的な生活の場をつくる	清潔で安心した暮らしが守られています。また、ごみの不法投棄が減少しています。	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
25 安全で安定した水を提供する	健全な水道事業が運営され、安全・安心でおいしい水が安定的に供給されています。	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
4. 生きがいや安心をみんなでつくるまち														
【保健医療】みんなで健康な心とからだをつくろう														
26 健康づくりに対する意識を高める	市民が普段から予防に心がけた食生活や運動などを実践しています。また、各種がん検診等を積極的に受診し、疾病の予防・早期発見に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
27 いざという時の受診体制を整える	市民がいつでも安心して受診できる医療体制が整備されています。	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
28 安心できる社会保障制度を運営する	国民健康保険などの社会保障制度が確立され、市民が医療や老後の生活に不安なく暮らせています。	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
28-1 健康保険及び年金制度		1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6

目 標	めざすまちの姿	満 足 度							重 要 度					
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	わからない		重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	わからない
【福祉】 みんなで生きがいに満ちた暮らしをつくろう														
29 市民の支え合いの和を広げる	各種福祉事業所がより効果的な運営を行うことで、市民は必要な情報を分かりやすく入手し、最適な組み合わせのサービスが利用できるようになっています。	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
30 高齢者の生きがいある生活を支える	公的なサービスをはじめ、ボランティアによる支援、住民同士の助け合いなど、多様な主体によるぬくもりのある支え合いのまちになっています。	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
31 障がい者の主体的な生活を支える	障がいのある人の悩みや要望などのニーズにあったサービスの確保と質の向上が進むとともに、障がい者の早期発見・早期療育など一貫した相談支援体制が充実したまちになっています。	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
31-1 障がい者の主体的な生活を支える		1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
【安全・安心】 みんなが安心できる生活の場をつくろう														
32 災害から市民生活をまもる	市民・事業者・関係機関・行政が連携して地域や組織の防災力を高めることにより、各種災害による被害を最小限に食い止められるようになっています。	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
32-1 土砂災害や高潮に対する防災対策		1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
33 生活トラブルから市民をまもる	犯罪やトラブルに対する啓発が充実しており、未然にそれらが防止されていると同時に、利用しやすい相談体制が確立され、市民が安全・安心に生活しています。	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
34 消防・救急体制を充実する	各種災害に迅速・的確に対応できる消防力を確保することにより、被害を最小限にしています。	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6

目 標	めざすまちの姿	満 足 度						重 要 度							
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	わからない	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	わからない		
5. 無駄なく、効果の高い行政経営が進むまち															
【協働】 みんなの心と力を合わせたまちづくりを進めよう															
35 市民活動が行いやすい環境をつくる	市民と行政が、連携・分担しながら地域課題の解決を図り、その実現に向けて協力し合っています。	1	2	3	4	5	6			1	2	3	4	5	6
36 協働のための仕組みをつくる	市民、関連諸団体、大学などが、行政とともに市政運営について考え、一体となって政策の推進に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	6			1	2	3	4	5	6
37 質の高い市民サービスを追求する	市民が、平等に質の高い行政サービスを受けています。	1	2	3	4	5	6			1	2	3	4	5	6
【行政経営】 効率的で心のこもった行政経営を進めよう															
38 目的達成型の行政経営を進める	市民が、まちづくりの目標や進捗を手取るように分かっています。また、行政課題について必要な協議がなされ、的確に対処しています。	1	2	3	4	5	6			1	2	3	4	5	6
39 組織の充実と人材育成を行う	組織の見直しにより、まちづくりの課題に適切に対応するとともに、職員一人ひとりの意識・能力が向上し、市民から頼られる市役所になっています。	1	2	3	4	5	6			1	2	3	4	5	6
40 持続可能な財政運営を進める	市の財政状況が分かりやすく情報発信され、透明度の高い財政運営となっています。また、経費の節減や合理化、市税等の収入確保が図られ、財政の弾力性が確保されています。	1	2	3	4	5	6			1	2	3	4	5	6

問7 「今後特に力を入れてほしいまちづくり分野」についてお聞きします。
 次の分野別政策目標のうち、今後のまちづくりの中で特に力を入れるべき分野を
 次の中から主なものを3つまで選び、番号を下の口の中に記入してください。

1. 人材育成	2. 結婚・子育て	3. 雇用促進	4. 観光交流	5. 産業振興
6. 歴史文化	7. 環境保全	8. 自然共生	9. 生活環境	10. 保健医療
11. 福祉	12. 安全・安心	13. 協働	14. 行政経営	15. その他 ()

今後のまちづくりの中で特に力を入れるべき分野

----------------------	----------------------	----------------------

【あなた自身について】

調査結果を統計的に処理するため、下記についておたずねします。あてはまるものに1つ〇をつけてください。

問8 あなたの性別は次のうちどれにあたりますか。

1. 男性	2. 女性	3. 性別を選択しない
-------	-------	-------------

問9 あなたの年齢は次のうちどれにあたりますか。

1. 10 歳代	2. 20 歳代	3. 30 歳代	4. 40 歳代
5. 50 歳代	6. 60 歳代	7. 70 歳代	8. 80 歳代以上

問10 あなたの世帯構成は次のうちどれにあたりますか。

1. ひとり暮らし	2. 夫婦のみ	3. 親と子ども（ご自身は親）
4. 親と子ども（ご自身は子ども）	5. 三世帯同居	6. その他 ()

問11 あなたの主なご職業は次のうちどれにあたりますか。（兼業の方は、主たる職業についてお答えください）

1. 農林漁業（家族従事者も含む）
2. 自営業・自由業（商業、工業、サービス業など、家族従事者も含む）
3. 会社員、公務員など（会社役員、専門職、契約期間6か月以上の契約社員も含む）
4. パートタイム、アルバイト、契約社員（契約期間6か月未満）、内職など
5. 学生
6. 主婦・主夫（主に家事に従事）
7. 無職
8. その他 ()

問 12 あなたが、通勤・通学、日常なお出かけの際に利用している交通手段は次のどれですか。
あてはまるものをすべて選び、その番号を○で囲んでください。

1. 鉄道 2. バス 3. 定期船 4. 自家用車
5. オートバイ 6. 自転車 7. 徒歩のみ 8. その他 ()

問 13 あなたは鳥羽市にお住まいになってどれくらい経ちますか。

1. 5 年未滿
2. 5 年以上 10 年未滿
3. 10 年以上 20 年未滿
4. 20 年以上

問 14 あなたのお住まいの地区をお答えください。

- | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|----------|
| 1. 鳥羽一丁目 | 2. 鳥羽二丁目 | 3. 鳥羽三丁目 | 4. 鳥羽四丁目 | 5. 鳥羽五丁目 |
| 6. 堅神町 | 7. 屋内町 | 8. 池上町 | 9. 小浜町 | 10. 大明東町 |
| 11. 大明西町 | 12. 高丘町 | 13. 安楽島町 | 14. 船津町 | 15. 幸丘 |
| 16. 若杉町 | 17. 河内町 | 18. 岩倉町 | 19. 松尾町 | 20. 白木町 |
| 21. 相差町 | 22. 国崎町 | 23. 畔蛸町 | 24. 千賀町 | 25. 堅子町 |
| 26. 浦村町 | 27. 石鏡町 | 28. 坂手町 | 29. 桃取町 | 30. 答志町 |
| 31. 菅島町 | 32. 神島町 | | | |

◎ 市政に関するご意見、ご要望等があればお聞かせください。

[illegible]

【市議会について】

問1 市議会に関心がありますか。

1. ある	2. ない	3. わからない
-------	-------	----------

問2 とば市議会だより（議会の広報誌）を読んだことがありますか。

1. 毎号必ず読む	2. 時々読む
3. 読んだことがない	4. 存在自体知らない

問3 市議会の会議（一般質問や委員会等）をみたことがありますか。

1. 傍聴したことがある	2. ケーブルテレビ（行政チャンネル）やインターネット放送をみたことがある
3. みたことがない	4. 存在自体知らない

問4 市議会では、平成28年から意見交換会としてTOBAミライトークを行っていますが、取り組みを知っていますか。

1. 知っている	2. 聞いたことはあるが詳しくは知らない	3. 知らない
----------	----------------------	---------

問5 市議会では、Twitter、Facebook及びLINEを使いSNSで情報発信を行っていますが、みたことがありますか。

1. 登録している	2. 登録していないがみたことがある
3. 知っているがみたことはない	4. 知らない

問6 現在の市議会をどのように評価しますか。

1. 大いに評価する	2. ある程度評価する	3. あまり評価しない
4. まったく評価しない	5. わからない	

問7 市民の声が市議会に反映されていると思いますか。

1. 思う	2. 思わない	3. わからない
-------	---------	----------

問8 あなたが市議会や議員に期待することは何ですか。（複数回答可）

1. 市の行政や財政に対する監視	2. 道路・水道・環境・福祉など地域に密着した内容の相談や要望
3. 市に対する政策立案や議員提案	4. 議会や議員が何をしているかが分かるような市民への情報発信
5. 子ども議会・女性議会の開催や市民公募による議会参加制度の導入	6. 議員の資質や能力の向上
7. その他（ ）	

問9 現在の議員定数は14人ですが、議員数についてどう思いますか。

1. 増員すべき	2. 現状維持
3. 削減すべき	4. わからない

問10 議員に毎月33万5千円の報酬が支給されていますが、報酬についてどう思いますか。

1. 増額すべき	2. 現状維持
3. 減額すべき	4. わからない

【鳥羽市の水道について】

問1 鳥羽市の水道水の水質（おいしさ・におい・色など）についてどのように感じていますか。
次の中から1つ選び、その番号を○で囲んでください。

- | | | | | |
|--------------|---------|-------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. 普通 | 4. やや不満 | 5. 不満 |
| 具体的には
() | | | | |

問2 震災などに備えて、ご家庭でどのような飲料水対策を行っていますか。
あてはまるものをすべて選び、その番号を○で囲んでください。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. ポリタンク等に水道水をくみ置き | 2. 市販のペットボトルを備蓄 |
| 3. 何もしていない | 4. その他 () |

問3 鳥羽市の水道管や施設は古いものが多く、地震時に被災して断水する恐れがあります。
その更新や耐震化工事を行うためには巨額の費用が必要となりますが、あなたはどのような考えをお持ちですか。

次の中から1つ選び、その番号を○で囲んでください。

- | |
|---|
| 1. 水道料金が多少上がっても、できるだけ早く更新等の対策をしてほしい |
| 2. 更新等の対策は必要だが、水道料金への影響を抑えるため、時期は多少遅くなっても構わない |
| 3. 料金を上げないため、更新等の対策はしなくてもよい |
| 4. その他 () |

問4 現在の水道料金についてどのように感じますか。（電気料金やガス料金と比べた印象）
次の中から1つ選び、その番号を○で囲んでください。

- | | | |
|------------|-------|-------|
| 1. 安い | 2. 妥当 | 3. 高い |
| 4. その他 () | | |

問5 鳥羽市の水道事業が、今後「優先的に実施すべき」と思う取り組みをお答えください。
次の中から1つ選び、その番号を○で囲んでください。

- | |
|--|
| 1. 水質検査の強化など、水道水の安全性を確保していくための取り組み |
| 2. 老朽化した水道管や施設の更新や耐震化 |
| 3. 将来にわたり安定して水道水を供給するための経営基盤の強化（水道事業の安定経営） |
| 4. その他 () |

問6 その他、鳥羽市の水道に関するご意見をお聞かせください。

--

ご協力ありがとうございました。返信用封筒に入れ、9月14日（月）までに郵便ポストに投函してください。